

TS501A

ターフスプレーヤー

取扱説明書 & パーツカタログ



「必読」ご使用前に必ず本書をお読みください。

BARONESS®
Quality on Demand

取扱説明書

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みになり、
取扱方法をよくご理解の上でお使いください。
別冊の「エンジン」取扱説明書を共にお読みください。

3輪走行台車

MODEL

GJ18BA

販売者 株式会社 **共栄社**

〒442-8530 愛知県豊川市美幸町1-26
TEL (0533) 84-1221(代)

3 輪走行台車 取扱説明書

MODEL G J 1 8 B A

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品を安全に、また、正しくお使いいただくために、ご使用になる前に、必ずこの
取扱説明書をお読みになり、取扱方法をよくご理解の上でお使いください。

■はじめに

- ▲印付きの下記警告マークは、安全上重要な項目を示していますので、必ずお守りください。
誤った方法で使用されますと、重大な事故となる場合がありますので、ご注意ください。

▲ 危険 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるもの。
▲ 警告 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるもの。
▲ 注意 その警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、
または製品の重大な破損をまねく恐れのあるもの。

- この取扱説明書は、本製品の全般的な取扱方法と、使用上の注意事項について記載してあります。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しい取り扱いをして
いただき、最良の状態で安全に作業をしてください。
- この取扱説明書をお読みになったあとは、いつでも読める状態で必ず保管してください。
- この取扱説明書を紛失、損傷した場合は、直ちにお買い上げの販売店または当社までご注文く
ださい。
- この製品を他の人に貸す、あるいは譲渡するときは、この取扱説明書を同時に渡し、必ず使用
前によく読むように指導してください。
- 品質上、性能上、あるいは安全上、製品の仕様を予告なしに変更することがあります。
本書の内容、イラストの一部が、お買い上げの製品と一致しない場合がありますのでご了承ください。
- ご不明な点やお気付の点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

■もくじ

1. 安全に作業をするために……………	2	8. 運転……………	1 2
2. 仕 様……………	7	9. 整備……………	1 2
3. 製品の確認……………	8	1 0. 保管……………	1 3
4. 使用目的……………	8	1 1. 不調の診断と対策……………	1 3
5. 各部のなまえ……………	8	1 2. アフターサービスについて……………	1 4
6. 安全ラベルの貼り付け位置……………	9	1 3. 補修部品の供給年限について……………	1 4
7. 運転準備……………	1 1		

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意項目を守らないと死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

●機械の取扱いに関する注意事項

	◆作業開始前に、エンジンの電気配線コード、電機部品を点検してください。 絶縁被覆が破れたり、絶縁部品が傷んでいたときは、異常があった部品を交換してからエンジンを始動してください。 ・絶縁被覆、絶縁部品が傷んだまま運転すると、感電事故、火災事故の原因となります。
	◆作業開始前に、エンジンの燃料パイプ、燃料ホースなどを点検してください。 燃料モレがあったときは、異常がある部品を交換してからエンジンを始動してください。 ・燃料がモレていると、運転中に火災の原因となります。
	◆建物の中・ビニールハウスの中、壁に囲まれた所など、風通しの悪い場所ではエンジンを運転してはいけません。 ・排気ガスの中の有毒成分（一酸化炭素など）により中毒をおこし、呼吸困難となって意識を失い、死亡する事があります。
	◆本機の操作は、中学生以下の人には行わせないでください。 ・その他、訓練の経過をみて機械の制御に向いてない人には操作させないでください。
	◆本機の乗車定員は1名です。 ・作業中や回送中に、運転者以外の人を絶対に乗せないでください。
	◆本機は一般車両の通行しない特定の場所内のみで使用してください。 ・公道を走行することはできません。

 警告	◆本機は、地面の傾斜が10°以上の場所では走行できません。 ・スリップや横転のおそれがあります。 作業前に下見をし、急な傾斜地、軟弱な地盤、スリップしやすい場所などを事前によく把握しておいてください
 警告	◆斜面を下降しながらハンドルを切らないでください。 ・横すべりや横転の危険があります。 作業前に下見をし、平坦な場所で車両がターンできるように、作業手順を考えてください。
 警告	◆運転中のエンジンは高温になります。近くに燃えやすい物を置いてはいけません。 燃料の入った容器、紙、布、ワラなど燃えやすい物は遠ざけてください。 エンジンに付着したオイル・燃料、ホコリなども、始動前に点検してきれいに拭き取ります。 ・エンジン、排気ガスの熱により火がついて、火災になる事があります。
 注意	◆運転中のエンジンは高温になっています。素手などで触れないでください。 また、子供などが近付かないように注意してください。 ・高温のエンジン部品（排気管、マフラなど）に触れると、やけどをする事があります。
 警告	◆作業中に原因不明の振動が起きた場合は、直ちにエンジンスイッチを切ってください。 ・エンジンや機械の破損などにより、飛散物や高温のオイル・ガスなどが身体を傷つける場合があります。
 注意	◆本機から降りる時は、飛び降りないでください。 ・捻挫やけがをするおそれがあります。
 危険	◆機械を改造したり、定められた使用目的以外に使ってははいけません。 またメーカーが指定した以外の作業アタッチメントは使用出来ません。 ・機械に重大な破損が生じる危険があります。

 注意	◆本体の掃除、点検、整備、修理、アタッチメントの脱着などをするときは、必ずエンジンを停止してください。 また安全のためプラグキャップを外し、バッテリーのマイナス端子を外しておきましょう。 ・回転部分に巻き込まれ傷害事故となる恐れがあります。 また、予期しないときにエンジンが始動して、大ケガをする恐れがあります。
--	--

 注意	◆1年ごとに定期点検整備を受けてください。特に燃料ホース、電気配線類、ベルトなどは定期的に交換してください。 また、クランクケースオイルなども定期的に交換してください。 ・整備の完全でない機械を使い防除作業をしますと、機械の能力を十分に発揮できずに十分な効果を得られなかったり、傷害事故の原因となる事があります。
--	--

 注意	◆点検、整備、修理、などで外したカバー類は必ず取り付けてから使用してください。 ・回転部分に巻き込まれ傷害事故となる恐れがあります。
--	--

 注意	◆本体の掃除、点検、整備、修理、アタッチメントの脱着などをするときは、水平で安定した場所で行なってください。 ・本体が倒れたりして、傷害事故となる恐れがあります。
--	---

 警告	◆機械の使用後にシートをかけるときは、エンジンが十分に冷えてからにしてください。 ・排気管、マフラなどの熱によりシートが発火して火災事故の原因となります。
--	---

●燃料を取り扱うときの注意事項

 警告	◆燃料を取り扱う時は、火気（タバコの火、ストーブ、たき火など）電気火花（静電気、バッテリー、スイッチなどショートによる火花、溶接火花など）を近付けないでください。 ・燃料に引火して、火災事故の原因となります。
--	--

 警告	◆エンジンの運転中や、停止直後の、エンジンが熱いあいだには、燃料の給油、潤滑油の注油はやめてください。 エンジンが冷えてから、給油、注油をしてください。 ・高温のエンジン部品に油がかかると、引火して、火災事故の原因となります。
---	---

 警告	◆燃料を補給したあとは、燃料タンクの蓋を確実にしめて、こぼれた燃料は完全に拭き取ってください。 ・運転中に、こぼれた燃料に引火して、火災事故の原因となります。
---	---

●バッテリーの取り扱いに関する注意事項

 警告	◆バッテリーは水素ガスを発生しますので、火の気（ライター、タバコの火など）、電気火花（静電気、電気のショートによる火花、溶接火花など）を近付けないでください。 ・水素ガスに引火して、爆発することがあります。
---	---

 危険	◆バッテリー液には希硫酸が使われています。危険ですから、バッテリー液が体や衣服に付着しないように取り扱いに注意してください。 もし、バッテリー液が付着したときは、すぐに大量の水で洗い流し目に入ったときは清水で洗ったのち、直ちに医師の治療を受けてください。 ・やけどや失明の原因となります。
---	--

 危険	◆バッテリーを火の中に投げ入れること、バッテリーを分解することは、大変危険ですからやめてください。 ・バッテリーのケースが破裂してバッテリー液が飛び散り、やけどや失明の原因となります。
---	--

 危険	●ショートによる事故を避けるため、バッテリーを取り外すときはA端子の接続を先に外し、取り付けるときには、A端子から先に接続します。 バッテリー端子間を工具や金属部品でショートさせることはやめてください。 ・やけどの原因となったり火災の原因となります。また大電流によりバッテリーが過熱してバッテリーケースが破裂し、バッテリー液が飛び散り、やけどや失明の原因となります。
---	---

 危険	● バッテリーを交換するときは、必ず、取扱説明書で指定の容量のバッテリーに交換してください。 ・ バッテリーが過熱して、バッテリーケースが破裂し、バッテリー液が飛び散り、やけどや失明の原因となります。 また水素ガスの発生量が増え、火災の原因となります。
--	---

● 一般的な注意事項

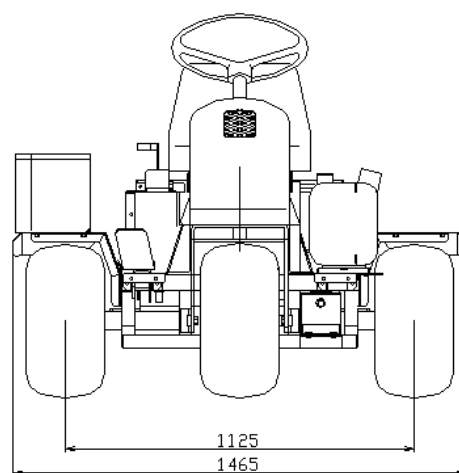
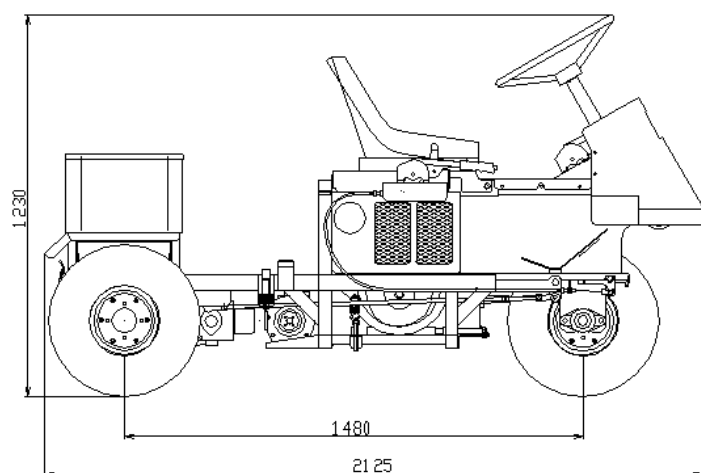
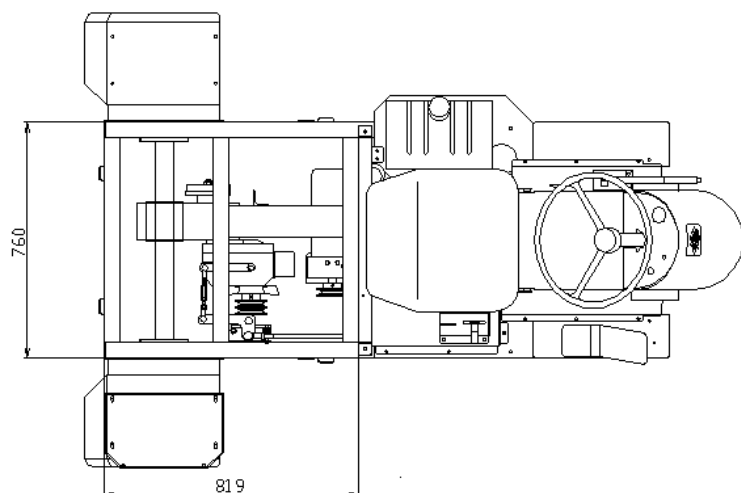
 警告	◆ 使用する機具が、作業中に故障しないように、作業前に十分に点検整備をしてください。 ネジ類のゆるみ、外れはないか、薬液の配管、ホースなどからの漏れがないか、十分に点検、確認してください。 ・ 点検整備が充分行われないと、重大な傷害事故の原因となったり、機械の破損を生じる場合があります。
--	---

 警告	◆ 寒冷時の作業では、適宜休憩時間を設けてください。長時間の作業では、振動と冷えにより指先・手・腕に痛みをともなう症状が現れることがあります。 ・ 作業中に痛みを感じた時は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。 慢性的に指先・手・腕に痛みを感じるレイノー氏症候群である場合があります。 レイノー氏症候群は、低音と冷えに長時間さらされた場合に発症するといわれていますが、発症の原因となる条件が温度的にも時間的にも不明確ですので、寒冷時の作業には指先や手の体温が回復するだけの休憩を日頃から十分にとってください。
--	---

2. 仕様

型 式		GJ18BA
搭載エンジン		バンガード 18HP
最大出力	kw/rpm	18
使用燃料		レギュラーガソリン
最高走行速度	km/h	15
タイヤサイズ（前輪）		19×10.5×8
タイヤサイズ（後輪）		20×12×10
乾燥重量	kg	370
油圧オイル		ISO 32
燃料タンク容量	ℓ	17.8
寸法（全長×全幅×全高）	mm	2125×1465×1203

※エンジン単体の詳細仕様については、エンジンの取扱説明書を御覧ください。



3. 製品の確認

納品された時に下記の点をご確認ください。

- ・機種はご注文通りのものか。
- ・輸送の途中で損傷した箇所がないか。
- ・ネジやボルトの脱落、ゆるみ等がないか。
- ・付属品が全部そろっているかどうか。

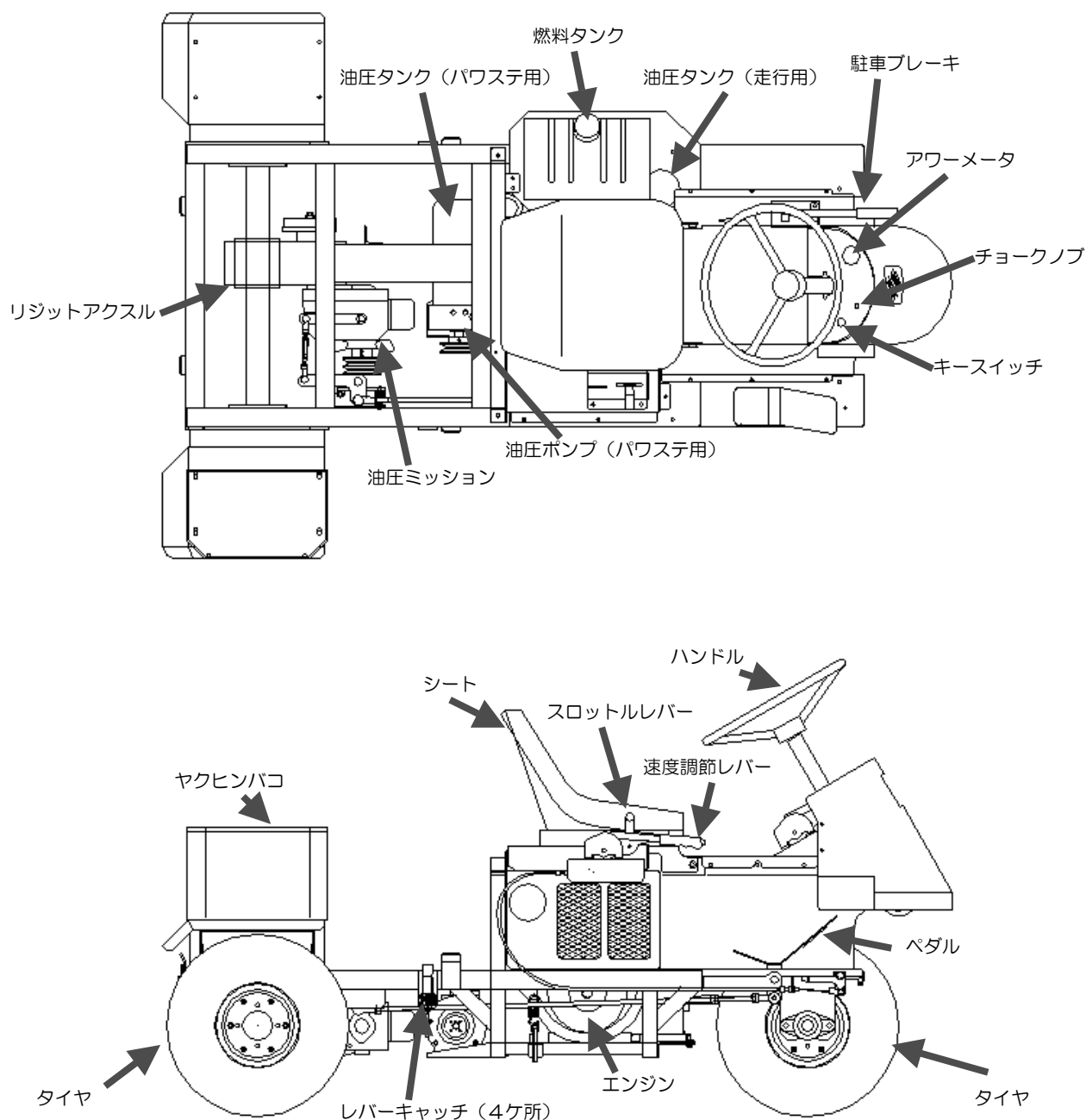
万一不具合な点がございましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。

4. 使用目的

本製品は、ゴルフ場もしくは、それに類する芝地等にて様々な作業機を後部に搭載し、作業する目的のためにご使用ください。

▲危険	機械を改造したり、定められた使用目的以外に使わないでください。 又、メーカー指定以外の作業機は使用出来ません。
------------	--

5. 各部のなまえ

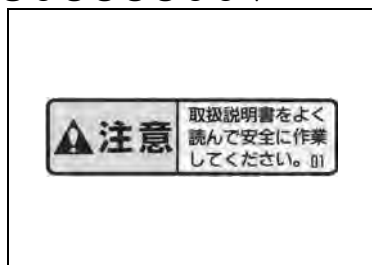


6. 安全ラベルの貼り付け位置

本製品を安全にお使いいただくために、安全に関するラベルの貼り付け位置を示した図です。

 警告	ラベルは常に読めるように保ち、破損や紛失した場合は新しいラベルを貼ってください。又、ラベルを貼ってある部品を交換したときにも必ず取り外した部品と同じ場所にラベルを貼ってください。ラベルの購入は本製品をお買い求めの販売店又は当社にお申し付けください。
---	--

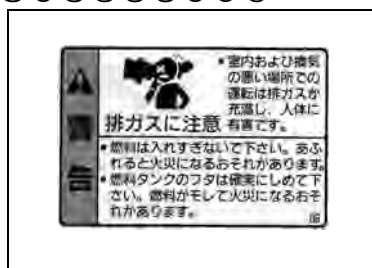
803333001



取扱説明書を読まずに作業しますと、死亡又は重傷を負う危険性がありますので、必ず作業前に読んで十分に内容をご理解の上、ご使用ください。

又、取扱説明書をお読みになった後は本機に近接して保管してください。紛失又は損傷された場合は、速やかにお買い求めの販売店又は当社にご注文ください。

803333006



室内や換気の悪い場所での運転は、排気ガスが充満し人体に有害ですので、やめてください。

燃料の入れすぎ、燃料タンクのフタの閉め忘れは火災につながる恐れがありますので、注意してください。

803333007



修理点検及び給油する場合は、エンジンの回転を停止してください。エンジンを停止せずに作業を行いますと死亡又は重傷を負う危険性があります。マフラー・マフラーカバー・排気管・シリンダ及びシリンダヘッド等は運転中及び停止直後は触らないようにしてください。

非常に高温となりますので、火傷等のけがを負う恐れがあります。

803333008



エンジン及び燃料タンク・配管の付近で火気は使用しないでください。燃料は大変引火しやすく、火災などの発生により死亡又は重傷を負う危険性があります。

たばこやたきびなどの火気を近づけないでください。

給油中は必ずエンジンの回転を停止してください。

803333023



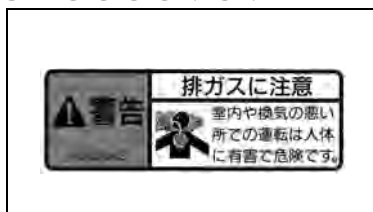
このラベルが貼ってある付近に回転物があり、巻き込まれますと死亡又は重傷を負う危険性があります。

80333156



このラベルが貼ってある付近はエンジン運転中は高温になりますので、運転中及び停止直後は触らないようにしてください。

803333157



このラベルが貼ってある付近から排気ガスがでています。直接吸い込まないように注意してください。

GJ18BA 安全ラベル貼付位置



803333001

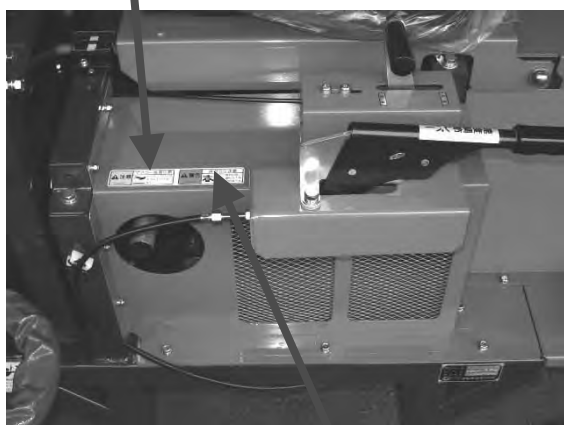
803333007



803333008

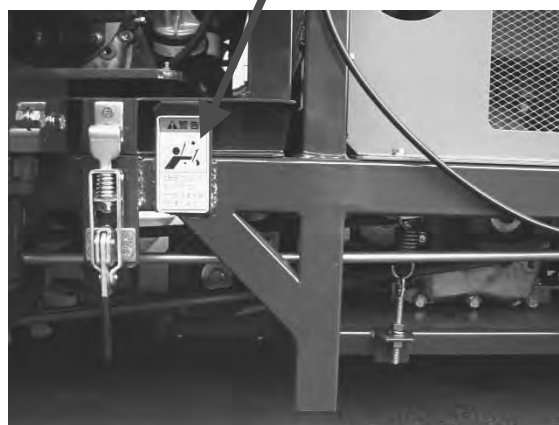
803333006

803333156



803333157

803333023



7. 運転準備

次の手順に従って準備をおこなってください。

○各部の点検・確認

①エンジンのオイル量をゲージで確認してください。

▲注意	オイル量が不足している場合には、SAE 30相当品を補給してください。
------------	-------------------------------------

②油圧オイルタンクのオイル量がレベルゲージの中央まであるか確認してください。

▲注意	オイル量が不足している場合には、ISO 32相当品を補給してください。
------------	-------------------------------------

③駐車ブレーキがかかっているか確認してください。

▲注意	駐車ブレーキがかかっていない状態でエンジンを始動しますと、本機が動き出し、事故の原因となりますので注意してください。
------------	--

○グリスの供給

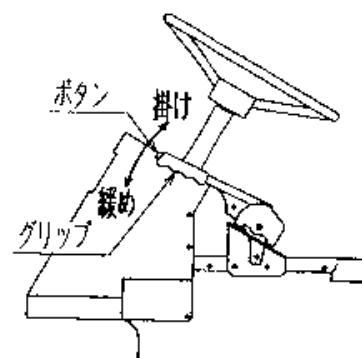
走行ペダル部にグリスを注入してください。

○シートの調整

- ・シートは作業者の体格に合わせるために、前後方向の調節が出来るようになっています。
- ・シート下のスライド用レバーを上方向に引くとシートは前後にスライドします。位置が決まりましたらスライド用レバーを戻して、固定してください。

○駐車ブレーキについて

- ・走行前には必ず駐車ブレーキを解除してください。
駐車ブレーキを解除する時は、グリップ先端のボタンを指で押しながら前に倒してください。
(ボタンを押さないとレバーは倒れません)
- ・また、駐車時及び本機から離れる場合は、必ず駐車ブレーキをかけてください。
駐車ブレーキをかけるときは、ボタンに関係なく、グリップ部を握って手前に引くことにより、ブレーキがかかります。



▲警告	本機から離れる時は、必ずエンジンを停止し、駐車ブレーキをかけてください。 駐車ブレーキをかけないで放置されますと、本機が動きだし、事故の原因となります。
------------	---

○エンジンの始動

- ①本機を出来るだけ平らなところで停止してください。
- ②エンジンを始動します。始動方法はエンジンの取扱説明書を参照してください。
- ③しばらく暖機運転をおこなってください。(暖機不十分の場合、作業途中でエンジンが停止する場合があります。)

▲警告	エンジンは必ず換気の良い場所で始動してください。 エンジンを始動する時は、本機の周囲半径5m以内に人を入れないでください。 運転・停止方法を理解してから、走行・回送してください。 作業者以外の人を便乗させないでください。
------------	---

8. 運転

○走行について

エンジンの回転数及び走行用ペダルの踏み込み量に比例して速度が変わりますので状況に応じて速度設定してください。

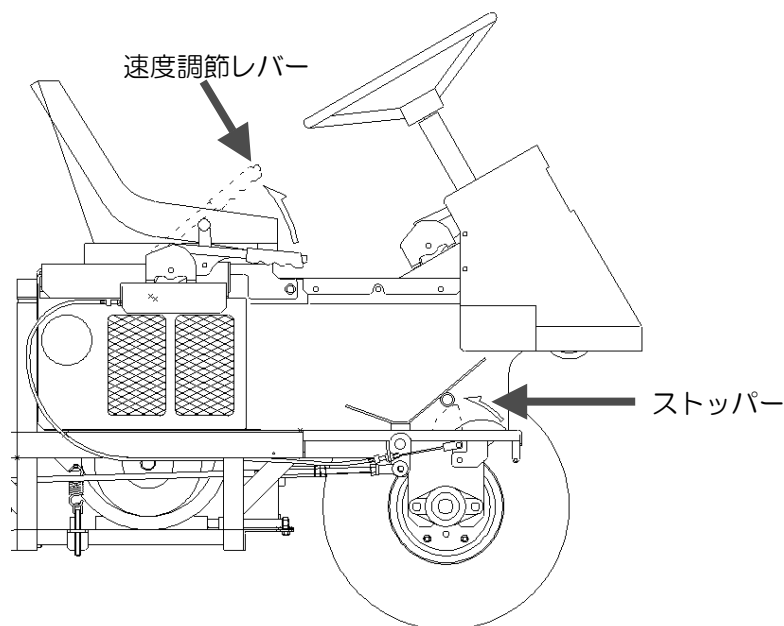
走行用ペダルについては、前に踏み込むと前進、後ろに踏み込むと後退し、ペダルを中立位置に戻すことによってブレーキがかかります。

○定速走行装置について

本機には安定した一定速走行を必要とする作業時のために、定速走行装置を装着しております。

操作方法是、速度調節レバーによりペダルのストッパーの位置を調整し、ペダルの踏み込み量を規制することによって走行速度を定速に保持するものです。

一定速を必要とする作業が終了しましたときは速度調節レバーを戻して、定速走行装置を解除してください。



走行速度は、ハンドル部に装備しておりますソクドケイに表示されます。

尚、ソクドケイに表示される速度につきましては低速での精度向上のため、10倍速の表示となっておりますのでご注意ください（例：20Km/hメーター値→2Km/h実速度）

ソクドケイの取扱詳細につきましては、ソクドケイの取扱説明書を参照してください。

9. 整備

○本機の寿命を長く保つために常に手入れを行ってください。

○掃除、点検、清掃、整備は平坦な場所に本機を置いて、エンジンを停止し、各部の回転が止まってから行ってください。

○取り外したカバー類は点検・整備等が終了した後、必ず取り付けてください。

○始業時に必ず次の項目について点検してください。

- ・ボルト、ネジ部の弛みはないか。
- ・ホース類の破損はないか。
- ・エンジン、油圧ポンプ、ギヤケースのオイル量及び汚れ。
- ・配管の弛みはないか。
- ・各部からのオイル漏れはないか。

○エンジンについてはエンジンの取扱説明書を参照してください。

○各部ブイベルトのサイズは下記のものを使用しています。交換時には同サイズのものを御使用ください。

・エンジン～パワステポンプ—————B 3 9

・エンジン～走行用油圧ポンプ—————L B 5 9

○バッテリーのサイズは下記のものを使用しています。交換時には同サイズ同性能のものを御使用ください。

・バッテリーサイズ（J I S）———B 1 9 容量5 H R（A H）———2 8

電圧—————1 2 V

10. 保管

○保管

①格納場所に本機を移動してください。

②エンジンキースイッチがOFFになっているか確認してください。

▲注意	格納場所は、雨のかからない屋内を選び、火気・高温にも気をつけてください。
------------	---

○長期保存について

●エンジンのキースイッチがOFFになっていることを確認してください。

●ボルト・ネジ類にゆるみがないか確認してください。

●配管にゆるみ・破損がないか確認してください。

●安全ラベルが正しく貼り付けられているか確認してください。

●取扱説明書がそろっているか確認してください。また取扱説明書は、本機に近接して保管してください。

11. 不調の診断と対策

◎の項目につきましては、必ずお買い上げいただいた販売店または当社に調整、修理を依頼してください。（エンジンもしくはドウファンに関しましてはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。）

症 状	原 因	対 策
エンジンがかからない	・燃料がない ・その他	・燃料を補給してください。 ・エンジンの取説をお読みください。
セルモータがまわらない	・バッテリー上がり ・ターミナルの接続不良 ・その他	・バッテリーを充電もしくは交換してください。 ・ターミナルを確実に接続してください。 ・エンジンの取説をお読みください。
本機が動かない	・駐車ブレーキの戻し不良 ・油量不足により油圧が上がらない ・その他	・駐車ブレーキを確実に戻してください。 ・油圧作動油タンクにオイルを追加してください。 ◎販売店にご相談ください。
ハンドルが重い	・油量不足により油圧が上がらない	・パワステ用油圧作動油タンクにオイルを追加してください。
アワーメータの表示値が進まない	・コードの接続不良 ・アワーメータの不良	・接続確認をしてください。 ◎アワーメータを交換してください。
配管からの油漏れ	・締め付け金具のゆるみ	・金具の締め付け又はホースカンビの交換

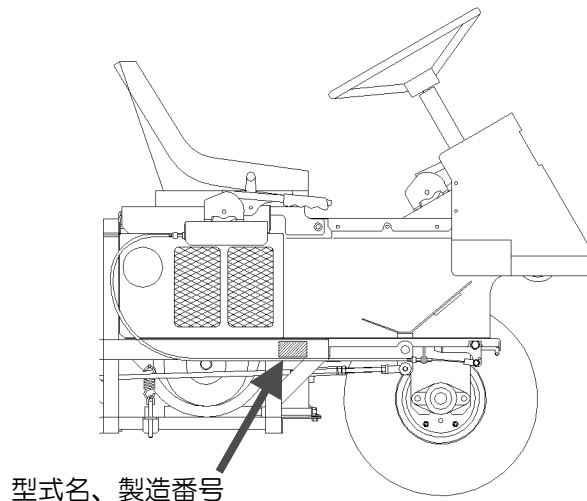
1 2. アフターサービスについて

機械の調子が悪いときに点検、処置をしてもなお不具合のあるときには、下記の点を明確にして、お買い上げいただいた販売店又は当社までご連絡ください。

〈連絡していただきたい内容〉

- 型式名と製造番号
- ご使用状況
- どの位ご使用されたか→何時間位
- 不具合が発生した状況をできるだけ詳しく教えてください

尚、本機の型式名と製造番号については下図の場所に記載しております。



1 3. 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。

但し、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

MEMO

取扱説明書

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、
取り扱い方法をよくご理解の上でお使いください。
別冊の「ドウフン」取扱説明書、「エンジン」取扱説明書
を共にお読みください。

ターフスプレーヤー

MODEL

TS501A



販売者 株式会社 共栄社

〒442-8530 愛知県豊川市美幸町1-26
TEL (0533)84-1221(代)

このセツメイショのコード番号は801706420です。1209

ターフスプレーヤー 取扱説明書

MODEL TS501A

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品を安全に、また、正しくお使いいただくために、ご使用になる前に、必ずこの
取扱説明書をお読みにになり、取扱方法をよくご理解の上でお使いください。

■はじめに

- ▲印付きの下記警告マークは、安全上重要な項目を示していますので、必ずお守りください。
誤った方法で使用されますと、重大な事故となる場合がありますので、ご注意ください。

▲ 危険 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるもの。
▲ 警告 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるもの。
▲ 注意 その警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、
または製品の重大な破損をまねく恐れのあるもの。

- この取扱説明書は、本製品の全般的な取扱方法と、使用上の注意事項について記載してあります。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しい取り扱いをして
いただき、最良の状態で安全に作業をしてください。
- この取扱説明書をお読みにになったあとは、いつでも読める状態で必ず保管してください。
- この取扱説明書を紛失、損傷した場合は、直ちにお買い上げの販売店または当社までご注文く
ださい。
- この製品を他の人に貸す、あるいは譲渡するときは、この取扱説明書を同時に渡し、必ず使用
前によく読むように指導してください。
- 品質上、性能上、あるいは安全上、製品の仕様を予告なしに変更することがあります。
本書の内容、イラストの一部が、お買い上げの製品と一致しない場合がありますのでご了承く
ださい。
- ご不明な点やお気付の点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

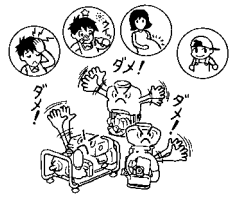
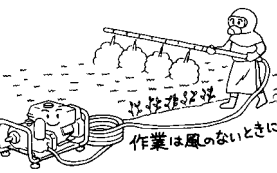
■もくじ

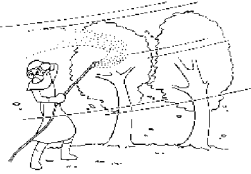
1. 安全に作業をするために……………	2	9. 運転……………	17
2. 仕 様……………	8	10. 作業終了……………	19
3. 製品の確認……………	9	11. 清掃・保管……………	19
4. 使用目的……………	9	12. 点検・整備……………	20
5. 各部のなまえ……………	10	13. 不調の診断と対策……………	21
6. 安全ラベルの貼り付け位置…………	13	14. アフターサービスについて…………	22
7. 取付手順……………	16	15. 補修部品の供給年限について…	22
8. 運転準備……………	16	16. 作業性能資料……………	23

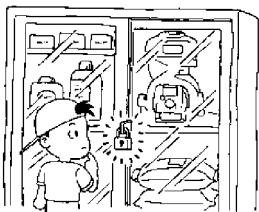
1. 安全に作業をするために

ここに掲載されている注意事項を守らないと死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

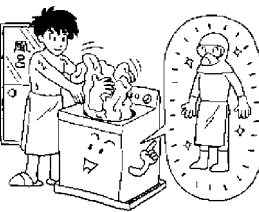
●農薬の取扱に関する注意事項

警告	◆次のような、体の調子の悪い人は、薬剤散布作業をしないでください。 (作業の補助もやめてください。) ・肝臓や腎臓に障害のある人 ・特異体質の人 ・薬物に敏感な人 ・病弱、病後の人 ・怪我をしている人 ・生理時の婦人 ・妊娠している婦人 →薬剤の影響を受け、体調が悪化することがあります。
警告	◆次のような人は、薬剤散布作業をしないでください。 (作業補助もやめてください。) ・作業前に酒類を飲んだ人 ・薬物を服用している人 ・15歳未満の子ども →正しい判断、作業操作ができずに事故を起こすことがあります。 
警告	◆薬剤散布作業、作業準備をする人は、皮膚を露出しない、防水性の作業衣を着用してください。 ・防水性の帽子、長袖上着、長ズボンを着用する。 ・ゴム手袋、ゴム長靴を着用する。 ・防護メガネ、防除用マスクを着用する。 薬液が浸透した時は、すぐに作業衣を交換してください。 →薬剤が皮膚に付着すると、中毒を起こすことがあります。 
警告	◆防除計画をたてて作業をしてください。 ・前もって除草作業などを済ませ、防除作業直後のほ場には入らないようにします。 →薬剤により、健康に悪影響を受けることがあります。 ・同じ人が長時間、連日散布をしてはいけません。 →疲れた状態では、正確な作業ができず、健康に悪影響を受けやすくなります。作業中も休憩を取りましょう。 
警告	◆薬剤散布作業は日中の暑い時や、風の強い時を避けて、朝夕の涼しい時に行ってください。 →日差しの強い時に散布作業をおこないますと、散布された薬品が濃縮されて、薬害を生じる恐れがあります。 →風が強い時は、薬剤が流され、散布地以外への汚染や、人、家畜、養蜂、蚕、水生動物などに薬害を生じる可能性があります。 
危険	◆人通りのある場所、時間（児童の登下校時など）の薬剤散布はやめましょう。 →薬剤により、健康に悪影響を及ぼします。 

⚠ 危険	◆使用する農薬のラベル、説明書、注意事項をよく読んで、正しく使用してください。 万が一に備えて、毒性、応急処置の方法なども確認してください。 →注意事項などを守らないと、死亡などの、重大な薬害事故を引き起こす原因となります。	
⚠ 警告	◆使用する機具が、作業中に故障しないように、作業前に十分に点検・整備をしてください。 →作業中に故障すると、薬液タンク内に残った薬剤の処分時に薬害を引き起こす場合があります。	
⚠ 警告	◆散布作業時は風向きを確かめ、体を風上において、薬剤が体にかからないようにします。 また、風下から風上方向に作業を進め、散布済みの場所で、作物に付着した薬剤が体に触れないようにします。 →薬剤を吸ったり、触れたりすると、健康に悪影響を及ぼします。	
⚠ 注意	◆薬剤の空き袋や段ボール箱、プラスチック瓶は、安全な場所で焼却処分をします。 このとき燃焼した煙を吸い込まないでください。 ガラス瓶は安全な場所に廃棄してください。 →不完全な処分をすると、薬害を引き起こします。	
⚠ 注意	◆使用した機具はよく洗浄してください。洗浄に使った水は、薬害の生じない、非農耕地などに捨てます。決して、川や池などに流したり、付近に捨てたりしないでください。 →機具をよく洗浄せずに、次回別種の薬剤を使用すると、機具に残った薬剤が薬害の原因となります。 川や池の近くに洗浄水を捨てると、水生動植物などに薬害が生じます。	
⚠ 危険	◆散布作業中の飲酒、飲食、喫煙は絶対にしないでください。 休憩時や作業後に食事、喫煙をする場合は、必ず石鹸で手や顔をよく洗い、うがいをしてからにしましょう。 →皮膚についた薬剤が体内に入り健康に悪影響を及ぼします。 ◆弁当、飲食物を農薬、防除機械と同じ容器で運搬、保管してはいけません。 →弁当、飲食物が汚染され、薬害事故を引き起こします。	
⚠ 危険	◆薬剤が皮膚についたときは、すぐに石鹸水で洗い、衣服に浸透していれば、衣服を交換してください。 作業後・作業中に少しでも、めまい、頭痛、吐き気、腹痛などを感じたときは、直ちに、医師の診断を受けましょう。 この時、使用農薬名と散布作業の内容（作業時間、作業面積、作業方法など）を医師に報告してください。 →早急な手当てを受けなければ、重大な薬害事故となります。	

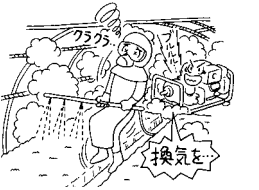
⚠ 危険	◆残った薬剤は、密封、密栓し、食品や、飼料とは区別して、カギのかかる農薬保管箱に保管します。 →保管が不完全ならば、重大な薬害事故を引き起こします。 ◆使用した機具も、子供や家畜の出入りできない、カギのかかる場所に保管します。 →保管が不完全ならば、機具に付着した薬剤を、家畜がなめたり、子供が触れて、薬害事故を引き起こします。	
--------------------	--	---

⚠ 注意	◆薬剤の中で、火気厳禁の表示のある物（硫黄、乳剤、油剤など）を、火気（焚き火、タバコの火）の近くで使用してはいけません。保管場所も火の気の無い、涼しい場所を選び、タバコの火など、火気を絶対に近づけないでください。 →火災事故の原因となります。	
--------------------	--	---

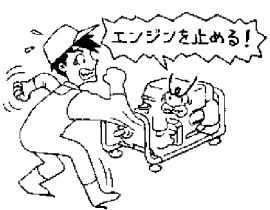
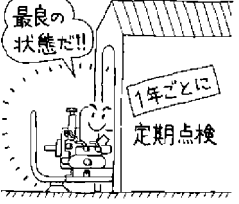
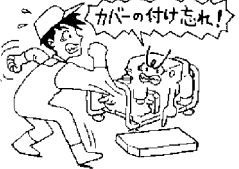
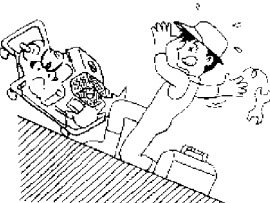
⚠ 警告	◆作業終了後は入浴して、石鹸で体をよく洗いましょう。着用していた衣服類は全部取り替え、洗濯します。作業に使った衣服を、翌日そのまま着用してはいけません。 →薬剤の影響を受け、体調が悪化することがあります。 ◆作業終了後は飲酒、夜更かしをせずに、十分に休養、睡眠を取ってください。 →疲れが残ると、健康に悪影響を受けやすくなります。	
--------------------	---	--

●防除機械の取り扱いに関する注意事項

⚠ 警告	◆作業開始前に、エンジンの電気配線コード、電気部品を点検してください。 絶縁被覆が破れたり、絶縁部品が傷んでいたときは、異常があった部品を交換してからエンジンを始動してください。 →絶縁被覆、絶縁部品が傷んだまま運転すると、感電事故、火災事故の原因となります。	
--------------------	---	---

⚠ 危険	◆物の中・ビニールハウスの中、壁に囲まれた所など、風通しの悪い所ではエンジンを運転してはいけません。 →排気ガスの中の有毒成分（一酸化炭素など）により中毒をおこし、呼吸困難となって意識を失い、死亡する事があります。	
--------------------	--	---

⚠ 警告	◆作業開始前に、エンジンの燃料パイプ、燃料ホースなどを点検してください。 燃料漏れがあったときは、異常がある部品を交換してからエンジンを始動してください。 →燃料が漏れていると、運転中に火災の原因となります。 ◆運転中のエンジンは高温になります。近くに燃えやすい物を置いてはいけません。 燃料の入った容器、紙、布、ワラなど燃えやすい物は遠ざけてください。エンジンに付着したオイル・燃料、ホコリなども、始動前に点検して、きれいに拭き取ります。 →エンジン、排気ガスの熱により火がついて、火災になる事があります。	
--------------------	--	---

注意	◆運転中のエンジンは高温になっています。 素手などで触れないでください。 また、子供などが近付かないように注意してください。 →高温のエンジン部品（排気管、マフラーなど）に触れると、やけどをすることがあります。	
警告	◆薬液が入ったタンクは必要以上に傾けたり、倒したりしてはいけません。 →薬液がふき出したり、あふれ出す恐れがあります。 ◆噴霧ホース、噴霧ノズルなどの接続部のネジは、確実に締めつけてください。 →締めつけがゆるいと、薬液がふき出す恐れがあります。	
警告	◆噴霧ノズルなどの農薬の吐出口を人に向けないでください。 →農薬をあびると、重大な薬害事故を引き起こします。	
危険	◆防除機械を改造したり、定められた使用目的以外に使ってはいけません。またメーカーが指定した以外の作業アタッチメントは使用できません。 →機械に重大な破損が生じたり、薬害事故を発生する危険があります。	
注意	◆本体の掃除、点検、整備、修理、アタッチメントの脱着などをするときは、必ずエンジンを停止してください。 また、安全のため、プラグキャップを外し、バッテリーのマイナス端子を外しておきましょう。 →回転部に巻き込まれ、傷害事故となる恐れがあります。 また、予期しないときにエンジンが始動して、大ケガをする恐れがあります。	
注意	◆1年ごとに定期点検整備を受けてください。特に燃料ホース、電気配線類、ベルトなどは定期的に交換してください。 また、クランクケースオイルなども定期的に交換してください。 →整備の完全でない機械を使い防除作業をしますと、機械の能力を十分に発揮できずに、十分な効果を得られなかったり、傷害事故の原因となることがあります。	
注意	◆点検、整備、修理などで外したカバー類は必ず取り付けてから使用してください。 →回転部分に巻き込まれ傷害事故となる恐れがあります。	
注意	◆本体の掃除、点検、整備、修理、アタッチメントの脱着などをするときは、水平で安定した場所で行ってください。 →本体が倒れたりして、傷害事故となる恐れがあります。 ◆薬剤タンクに農薬を入れるときも、水平で安定した場所で行ってください。 →不安定な場所では薬液タンクが傾き、薬液があふれ出す恐れがあります。	

警告	◆防除機械の使用後にシートをかけるときは、エンジンが十分に冷えてからにしてください。 →排気管、マフラーなどの熱によりシートが発火して火災事故の原因となります。	
------------------	---	--

警告	◆防除機械を長期間保管する時は、燃料タンク、キャブレター内の燃料を抜き、バッテリーを外してください。 →燃料が変質して、次回使用するときエンジンが不調になったり、火災事故の原因となります。	
------------------	---	--

警告	◆防除機械をトラックなどに乗せて移動するときは、ロープでしっかりと荷台に固定してください。 →荷台から機械が転落して、傷害事故を起こしたり、防除機械の重大な破損を招く恐れがあります。	
	◆防除機械をトラックなどに積み込むときは、サイドブレーキをしっかりとかけ、変速機をローかバックに入れて、車止めをしてください。 →トラックが動いて、転落事故が起きる恐れがあります。	

●燃料を取り扱うときの注意事項

警告	◆燃料を取り扱うときは、火気（タバコの火、ストーブ、焚き火など）、電気火花（静電気、バッテリー、スイッチなどのショートによる火花、溶接火花など）を近づけないでください。 エンジンへの燃料補給時のほかに、2サイクル用混合ガソリンの調合時、小型タンクに燃料を移し替える時なども、充分注意してください。	
	→燃料に引火して、火災事故の原因となります。	

警告	◆エンジンの運転中や、停止直後の、エンジンが熱いあいだには、燃料の給油、潤滑油を注油することはやめてください。 エンジンが冷えてから、給油、注油をしてください。 →高温のエンジン部品に油がかかると、引火して、火災 事故の原因となります。	
------------------	---	--

警告	◆燃料の補給をした後は、燃料タンクのフタを確実にしめて、こぼれた燃料は、完全に拭き取ってください。 →運転中に、こぼれた燃料に引火して、火災事故の原因となります。	
------------------	--	--

●バッテリーを取り扱うときの注意事項

警告	◆バッテリーは水素ガスを発生しますので、火の気（ライター、タバコの火等）、電気火花（静電気、電気のショートによる火花、溶接火花等）を近づけないでください。 →水素ガスに引火して爆発することがあります。	
危険	◆バッテリー液には希硫酸が使われています。危険ですからバッテリー液が衣服に付着しないように取扱に注意してください。もし、バッテリー液が付着した時には、すぐに大量の水で洗い流し、目に入ったときは清水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。 →やけどや失明の原因となります。	
危険	◆バッテリーを火の中に投げ入れたり、分解することは大変危険ですから絶対に止めてください。 →バッテリーのケースが破裂して、バッテリー液が飛び散り、やけどや失明の原因となります。	

2. 仕様

型 式		TS501A
全長×全幅×全高 (mm)	単 体	1710×1420×1385
	GJ18BA搭載時	2645×1470×1760
重 量 (kg)	単 体	225
	GJ18BA搭載時	595
搭載動噴		CT85
吸水量 (L/min)		85
最高圧力 (MPa)		1.5
搭載エンジン		ロビンEH25-2BS
最大出力 (kW/min ⁻¹)		5.9/1800
ヤクザイタンク容量 (L)		500
作業幅 (mm)		3600
ブーム開閉		電動式
ブームノズル		8010×12、8008×12

単位の記号は国際単位 (S I) をあらわしています。

※エンジン及び動力噴霧機 (以下ドウフン) 単体の詳細仕様については、各取扱説明書を御覧ください。



3. 製品の確認

納品された時に下記の点をご確認ください。

- ・機種はご注文通りのものか。
- ・輸送の途中で損傷した箇所がないか。
- ・ネジやボルトの脱落、ゆるみ等がないか。
- ・付属品が全部そろっているかどうか。

万一不具合な点がございましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。

○標準付属品

- ・ セツメイショ（本機）
- ・ セツメイショ（エンジン）
- ・ セツメイショ（ドウフン）
- ・ ホショウショ
- ・ ドライバー
- ・ プラグレンチ

4. 使用目的

本製品は、ゴルフ場もしくは、それに類する芝地にて高圧水を利用し、農薬の液剤散布や散水作業のためにご使用ください。

※農薬…殺虫・殺菌・除草用の薬品



危険

◆機械を改造したり、定められた使用目的以外に使わないでください。
また、メーカー指定以外の作業アタッチメントは使用できません。

5. 各部のなまえ

キ ー ス イ ッ チ：エンジンの始動・運転・停止を行うスイッチです。エンジンのキースイッチをこちらに移設しています。

ス イ ッ チ（ブ ー ム）：ブームアームの開閉を行うスイッチです。左ブーム用と右ブーム用があり、個別に開閉できます。スイッチはオートリターン式で、スイッチから手を離せばブームアームは止まります。

ス イ ッ チ（攪拌用）：ヤクザイタンク内カクハンキの作動・停止を行うスイッチです。

警 告 灯（低 水 位）：ヤクザイタンク内の水(薬液)が規定量以下になると、点灯します。

警 告 灯（攪拌作動）：ヤクザイタンク内のカクハンキが作動している場合に点灯します。

ア ワ ー メ ー タ：キースイッチを運転状態にすると作動します。表示値は0. 1 時間単位で積算されます。

ヒ ュ ー ズ ケ ー ス：3 個のヒューズケースがあり、内部にガラス管ヒューズが入っています。左側に2 個上下に並んでいるのがブーム開閉用のヒューズ（各5 A）で、右側の1 個がカクハンキ用のヒューズ（1 5 A）です。

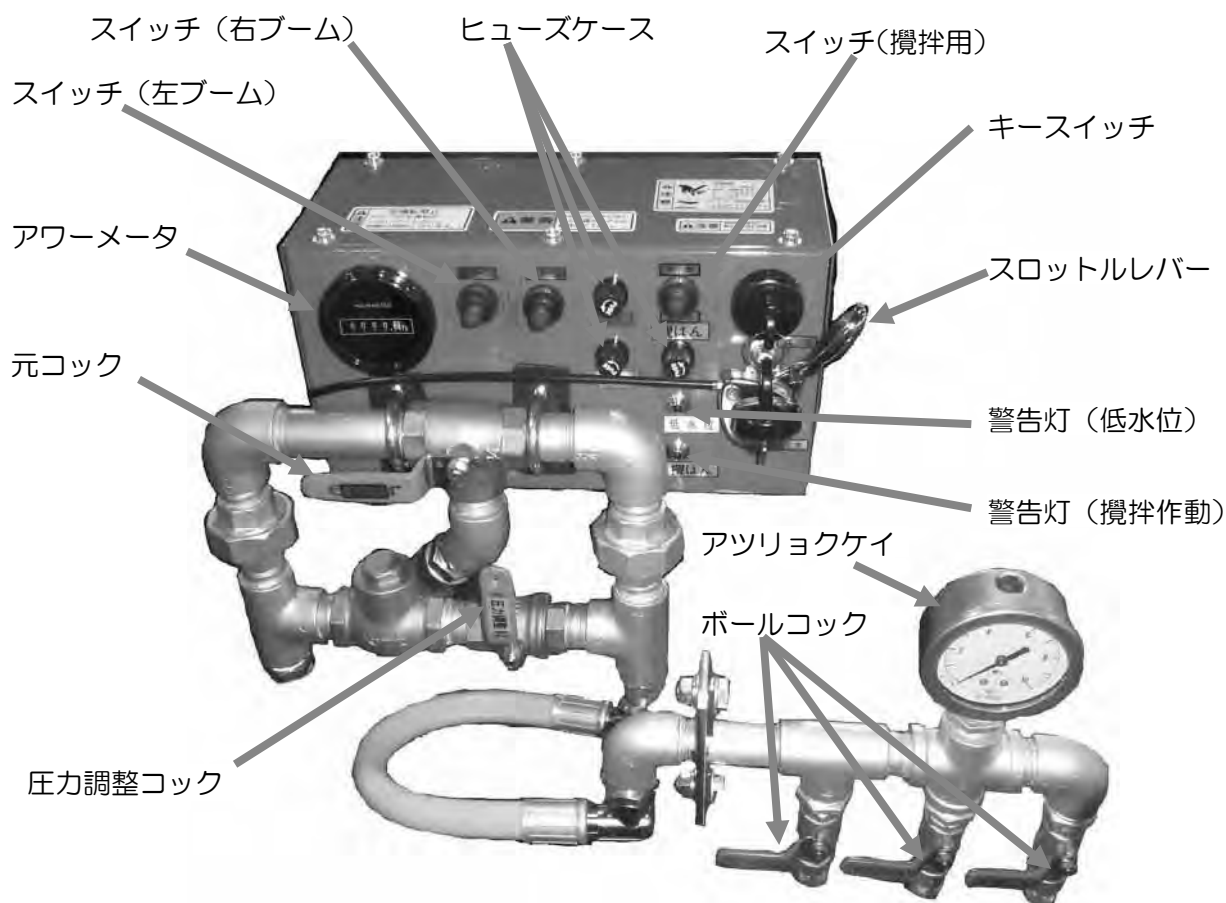
ス ロ ッ ト ル レ バ ー：エンジンの回転数を調節します。エンジンのスロットルレバーをこれで遠隔操作しています。

元 コ ッ ク：ブームノズルからの噴霧を全て一斉に開始・停止します。
ハンドル（オレンジ）が上に向いているときはブームノズルからの噴霧は停止し、ハンドルを本機後方に向けると噴霧を開始します。

ア ツ リ ョ ク ケ イ：ブームノズルからの噴霧圧を表示します。

圧 力 調 整 コ ッ ク：アツリョクケイを見ながら、ブームノズルからの噴霧圧を調整します。
ハンドル（緑）が真上に向いているときは最高圧で噴霧します。
ハンドル（緑）が後方に倒れるほど噴霧圧が下がります。

ボ ー ル コ ッ ク：ブームノズルからの噴霧を左右中央個別に開始・停止します。
アツリョクケイに向かって右が右ブーム用、中央が中央ブーム用、左が左ブーム用です。



エンジン：ドウフンに動力を供給します。
ドウフン：水(薬液)を高圧にし、ノズル部に送り出します。

チョウアツベン：水(薬液)の送水圧力を調節します。
上部のハンドルを時計方向に締め込むと送水圧力は上昇し、反時計方向にゆるめると送水圧力は降下します。

アツリョクケイ：チョウアツベンにより設定された圧力を表示します。

コック（排水用）：ヤクザイタンクから出た水(薬液)の流れを切り換えるためのバルブです。

- ・赤いハンドルを本機下方に回すとヤクザイタンク及びドウフン内の水は全て排出されます。
- ・赤いハンドルを本機上方に回すとヤクザイタンク内の水(薬液)はドウフンへ流れます。通常作業時は上向きで使用してください。

ストレーナ：ドウフン部に大きなゴミ等を吸わせないためのコシアミが内部に組み込まれています。

フライナット：ストレーナ内部のコシアミを掃除する時、これをゆるめてコシアミを取り出します。

バルブ（止水用）：ヤクザイタンク内部に水(薬液)が残っている時にストレーナのコシアミを清掃するためのバルブです。通常は開いたままにしておきます。



ヤクザイタンク：水(薬液)を入れるタンクです。内部にカクハンキと低水位センサが設けてあります。タンク内の水(薬液)の水位が規定量以下になると低水位センサが作動し、警告灯（低水位）が点灯します。なお、規定量付近では水面の波うちなどにより点灯・消灯を繰り返す場合があります。

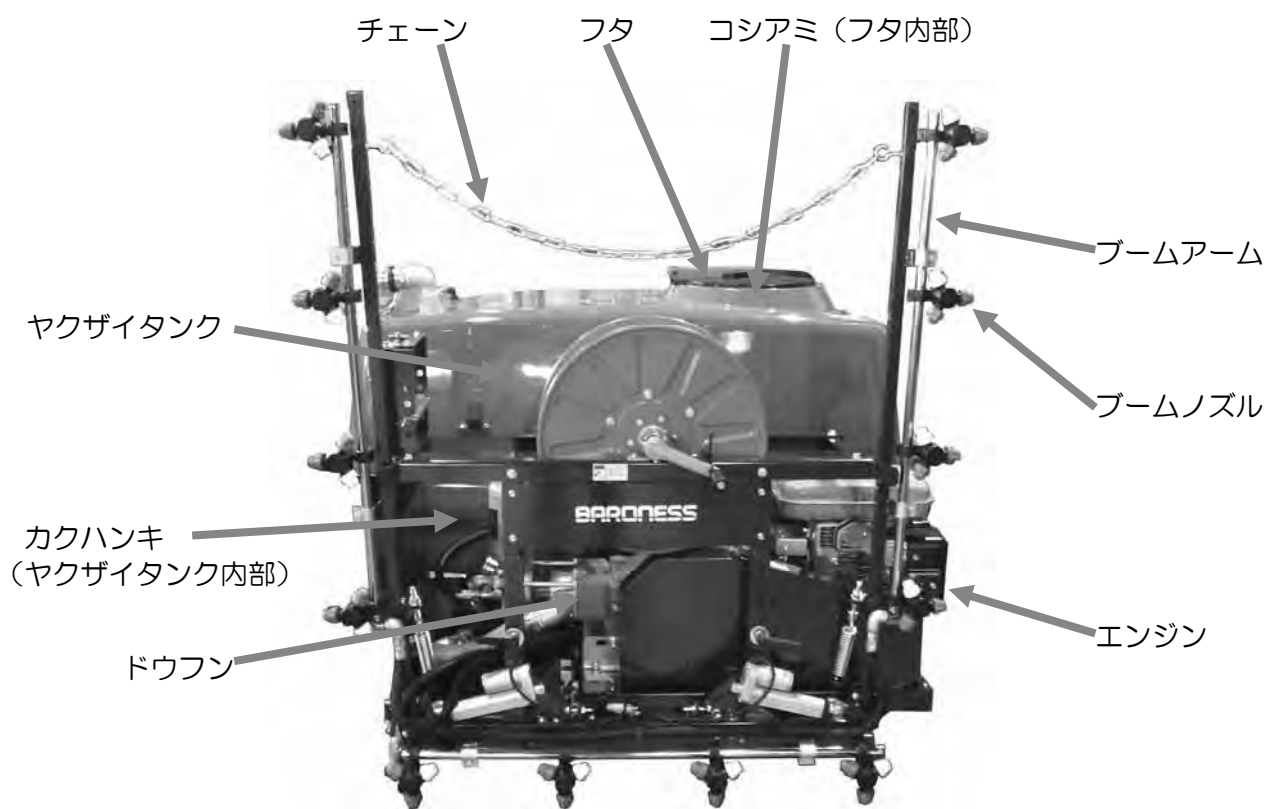
カクハンキ：ヤクザイタンク内部に設けてあります。ヤクザイタンク内の水(薬液)を攪拌します。

コシアミ：ヤクザイタンクのフタを開くと内部に入っています。異物をドウフンに吸わせないために設けていますので、通常は付けたままにしておいてください。

ブームアーム：ブームノズルを取り付けてあるアームです。左右のブームアームは、スイッチ（左ブーム・右ブーム）の操作により個別に開閉できます。

チェーン：本機の保管時に、ブームアームが不用意に開くことのないようにブームアームを固定するチェーンです。噴霧作業時は取り外してください。

ブームノズル：加圧された水(薬液)を噴霧します。回転させることにより、3種類のノズルが用途に応じて選択できます。工場出荷時には緑に8010が、赤に8008がそれぞれ装着しており、白にはノズルチップが装着してありません。本書巻末の作業性能資料に記載の各種ティージェットノズルチップが装着できます。

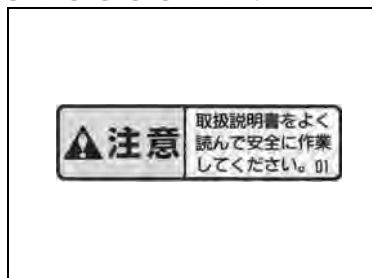


6. 安全ラベルの貼り付け位置

本製品を安全にお使いいただくために、下記の安全に関するラベルが貼り付けてあります。

 警告	◆ラベルは常に読めるように保ち、破損や紛失した場合は新しいラベルを貼ってください。また、ラベルを貼ってある部品を交換したときにも必ず取り外した部品と同じ場所にラベルを貼ってください。ラベルの購入は、本製品をお買い求めの販売店または当社にお申し付けください。
---	---

803333001



取扱説明書を読まずに作業しますと、死亡または重傷を負う危険性がありますので、必ず作業前に読んで十分に内容をご理解の上、ご使用ください。

また、取扱説明書をお読みになった後は本機に近接して保管してください。紛失または損傷された場合は、速やかにお買い求めの販売店または当社にご注文ください。

803333007



修理点検及び給油する場合は、エンジンの回転を停止してください。エンジンを停止せずに作業を行いますと死亡または重傷を負う危険性があります。マフラー・マフラーカバー・排気管・シリンダ及びシリンダヘッド等は運転中及び停止直後は触らないようにしてください。

非常に高温となりますので、火傷等のけがを負う恐れがあります。

803333012



このラベルが貼り付けられているカバーの内部には回転部分があります。カバーを外したまま使用されますと、巻き込まれて死亡または重傷を負う危険性があります。

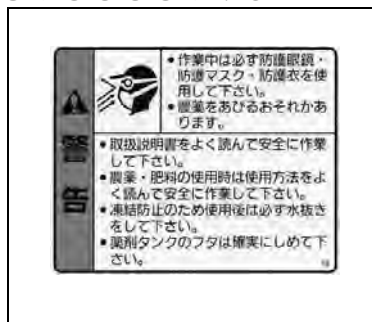
803333014



ノズルから噴霧されています水（薬液）は高圧ですので、絶対に手や足で触れないでください。

高圧の水流に触ると大けがをする恐れがあります。

803333019



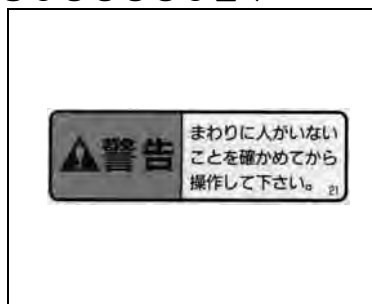
農薬を使用する場合、作業中は必ず防護眼鏡・防護マスク・防護衣等を使用してください。

農薬・肥料等の使用時はそれらの使用方法をよく読んで安全に作業してください。

凍結防止のため、使用後は必ず水抜きをしてください。

薬剤タンクのフタは確実に閉めてください。

803333021



作業時、安全確保の為、まわりに人がいないことを確かめてから、操作をしてください。

803333023



このラベルが貼ってある付近に回転物があり、巻き込まれますと死亡または重傷を負う危険性があります。

803333047



水（薬液）が入っていない状態でエンジンを始動しますとドウフンが空運転することになり、内部部品の損傷をまねく恐れがあります。

本製品では、安全に関するラベルを下記の位置に貼り付けています。



803333023 803333012



803333014



7. 取付手順

○専用台車（G J 1 8 B A）に本機を取り付ける場合、下記の手順でおこなってください。

- ①本機の前後4ヶ所にあります吊り上げ用フックを使用し、4本吊りにて本機を吊り上げます。
このときなるべく長い吊り具を使用し、ヤクザイタンクに負荷がかからないようにしてください。また、前方を少し上げた状態にすると脱着がし易くなります。
- ②台車のガイド部に合わせて、本機を降ろします。
- ③台車についているレバーキャッチ4ヶ所にて固定します。
- ④本機の電源コードを台車のシート後方の端子台に接続します。電源コードの配索については、他部品（特に回転物）との干渉が無いようにしてください。

8. 運転準備

次の手順に従って準備をおこなってください。

○各部の点検・確認

- ①エンジンの取扱説明書に従ってエンジンのオイル量を確認し、不足している場合は補給してください。
- ②ドウフンの取扱説明書に従ってドウフンのオイル量を確認し、不足している場合は補給してください。

▲注意	◆エンジンとドウフンのオイル量は作業前に必ず確認してください。 →オイル量が不足したまま作業を続けると、エンジンやドウフンの故障の原因となる場合があります。
------------	---

- ③ストレーナのフライナットを緩めてコシアミが目詰まりしていないか確認し、目詰まりしている時は掃除してください。

▲注意	◆コシアミの目詰まりの有無は作業前に必ず確認してください。 →コシアミが目詰まりしたまま作業を続けると、正常な噴霧ができなくなるほか、ドウフン等の故障の原因となる場合があります。
------------	--

- ④コシアミを元に戻し、ストレーナのフライナットを確実に締めてください。
- ⑤コック（排水用）のハンドルが上方を向いている事を確認してください。このコックは、ハンドルを下方に回すとヤクザイタンク及びドウフン内の水(薬液)は全て排出され、ハンドルを上方に回すとヤクザイタンク内の水(薬液)はドウフンへ流れます。
- ⑥バルブ（止水用）が全開になっていることを確認してください。
- ⑦元コックのハンドルを本機後方に向けてください。このコックは、ハンドルが本機後方に向いている時に開いて送水し、ハンドルが上方に向いている時に閉じて送水を停止します。
- ⑧圧力調整コックのハンドルを上方に向けてください。このコックは、ハンドルが上方に向いているときは噴霧圧力が最高になり、ハンドルが本機後方に倒れるほど噴霧圧力が下がります。
- ⑨ドウフンのチョウアツベンレバーを減圧方向にし、圧力がかからないようにしておきます。
- ⑩3個のボールコックのハンドルをすべて水平にしてください。このコックは、ハンドルが水平の時は閉、ハンドルが垂直の時が開となります。
- ⑪ブームアームの固定用チェーンを外してください。
- ⑫スイッチ（左ブーム・右ブーム）を操作し、それぞれのブームアームが正常に開閉するか確認してください。

○ヤクザイタンクへの給水

- ①スイッチ（攪拌用）が「停止」側になっていることを確認してください。
- ②ヤクザイタンクのフタをあけ、給水してください。

▲注意	◆フタ内部にはコシアミが入っています、給水時はこのコシアミを付けた状態でおこなってください。 →コシアミを外して給水すると、大きなゴミや砂などの異物がドウフン等に入り、作動不良や故障の原因となる場合があります。
------------	--

②給水が終われば、ヤクザイタンクのフタをロック方向に回し、確実に閉めてください。

▲注意	◆給水の後は、フタを確実に閉めてください。 →フタが確実に閉まっていないと、移動中や作業中に水（薬液）がこぼれることがあります。
------------	---

○エンジンの始動

- ①本機を作業現場まで移動させ、作業に支障のない平らな場所で停止してください。
- ②再度、3個のボールコックがすべて閉じていることを確認してください。

▲警告	◆3個のボールコックは、確実に閉じてください。 →ボールコックが開いたままエンジンを始動しますと、いきなりノズルから噴霧する場合がありますので危険です。
------------	---

③ヤクザイタンクに水（薬液）が入っていることを確認してください。

▲注意	◆運転時は必ずヤクザイタンクに水（薬液）を入れておいてください。 →ヤクザウタンクに水（薬液）がない状態でエンジンを始動しますとドウフンが空運転することになり、内部部品が損傷する場合があります。
------------	--

- ④ドウフンのチョウアツベンレバーが減圧方向にあることを確認してください。
- ⑤エンジンを始動します。始動方法はエンジンの取扱説明書を参照してください。
- ⑥しばらく暖機運転をおこなってください。（暖機不十分の場合、作業途中でエンジンが停止する場合があります。）

○送水圧力の設定

- ①必要に応じてブームノズルを回転させ、使用するノズルを決めてください。
- ②スロットルレバーをいっぱいまで回し、エンジンの回転数を上げてください。
- ③本書巻末の作業性能資料を参考にして、使用するノズルに応じた送水圧力を設定してください。
送水圧力の設定方法は、ドウフンの取扱説明書を参照してください。

▲注意	◆本機の設定圧力の上限は、1.5MPaです。 →1.5MPa以上に設定すると、機器が損傷する場合があります。
------------	---

- ④設定が終わりましたら元コックのハンドルを上方に向けてください。
- ⑤3個のボールコックのうち、噴霧するブームのボールコックを開いてください。

9. 運転

○作業走行速度の決定

本書巻末の作業性能資料を参考にして、希望投入量から作業速度を決めてください。
但し、あくまで目安としての参考値ですので実作業の状況を見ながら適切に設定してください。

○噴霧作業

- ①作業場所に本機を移動します。
- ②スイッチ（左ブーム・右ブーム）により、必要なブームノズルを開いてください。

- ③元コックを開いてください。これにより噴霧を開始します。
- ④確認した走行速度により走行してください。また、作業済みの範囲を確認しながら走行位置を調整し、作業領域に隙間が出来ないように注意しながら作業してください。

▲注意	◆本機は前進方向でのみ作業し、後退方向での作業は行わないでください。 →後退方向で作業をおこなった場合、芝を傷めたり部品の損傷をまねく場合があります。
-------------------	--

- ⑤ブームを片側だけ使用する場合など、必要に応じて、圧力調整コックを操作し、噴霧圧力を調節してください。ハンドルが真上の状態が最高圧力で、ハンドルを本機後方に倒すにつれ噴霧圧力が低下します。
- この圧力調整コックは、ヤクザイタンクへの戻り水量を調節するものですので、ブームノズルでの噴霧圧力をドウフンの送水圧力以上に設定することはできません。
- ⑥ヤクザイタンク内の水（薬液）が減少し、警告灯（低水位）が点灯すれば、元コックを閉じ、エンジンを停止して、噴霧作業を中断してください。
- ⑦さらに噴霧作業を続ける場合は、前項「運転準備」に記載の手順でヤクザイタンクに給水してから、作業を再開してください。

▲注意	◆ヤクザイタンクが空の時やヤクザイタンクへの給水時は、必ずエンジンを停止してください。 →ヤクザイタンクが空の状態ではエンジンを運転すると、ドウフンが空運転になり、内部部品を損傷する場合があります。
-------------------	--

▲注意	◆本機のドウフンは長時間の空運転が出来ません。 →30秒以上の空運転を続けると、内部部品を損傷する場合があります。
-------------------	--

○ヤクザイタンク内の攪拌について

- ヤクザイタンク内に水（薬液）を入れ、警告灯（低水位）が点灯していない状態で、エンジンが運転中の時は、スイッチ（攪拌用）を「作動」側にすると、ヤクザイタンク内の水（薬液）を攪拌できます。
- 攪拌を終了する時は、スイッチ（攪拌用）を「停止」側にしてください。
- ヤクザイタンク内の水（薬液）が少なくなり、警告灯（低水位）が点灯すると、スイッチ（攪拌用）が「作動」側になっていても、攪拌は自動停止します。
- 攪拌が自動停止した場合は、すぐにスイッチ（攪拌用）を「停止」側にしてください。

▲注意	◆走行作業中、水位が低下してくると警告灯（低水位）が点灯・消灯を繰り返す場合があります。この場合、連動してカクハンキも作動・停止を繰り返します。このような時は速やかにスイッチ（攪拌用）を「停止」側に切り換え、カクハンキを停止してください。 →カクハンキが頻繁に作動・停止を繰り返し続けると、カクハンキの故障の原因となる場合があります。
-------------------	--

○作業途中におけるストレーナのコシアミの清掃について

- 噴霧作業途中など、ヤクザイタンク内に水（薬液）が入ったままでストレーナのコシアミの清掃が必要となった場合は、元コックを閉じ、エンジンを停止してから、バルブ（止水用）を閉じてコシアミを清掃してください。
- この時、ドウフンやホース内に残った水（薬液）がわずかに出ることがありますが、ヤクザイタンク内の水（薬液）が出ることはありません。
- コシアミの清掃方法は、作業終了後の清掃方法と同じです。
- 清掃の後は、必ずバルブ（止水用）を全開にしてください。

10. 作業終了

○作業を終了する時は次の手順に従ってください。

- ①元コックを閉じて噴霧を終了してください。
- ②3個のボールコックをすべて閉じてください。
- ③スイッチ（左ブーム・右ブーム）を操作し、開いているブームを閉じてください。
- ④スロットルレバーを戻し、エンジンを停止してください。

11. 清掃・保管

○作業終了後は次の手順で手入れを行ってください。

- ①作業に支障のない平らな場所に本機を移動してください。
- ②ヤクザイタンク内に水または薬液が残った場合は、コック（排水用）のハンドルを下向きに切り換え、排水してください。

 警告	◆薬液が顔や体にかからないように注意してください。 →薬液が体にかかると、健康に悪影響を及ぼす場合があります。
---	--

 注意	◆薬液は河川や池等に流したりせず、適切な廃液処理をしてください。 →不適切な処理を行うと、薬害を引き起こす場合があります。
---	--

- ③完全にヤクザイタンクから水（薬液）が抜けましたらコック（排水用）のハンドルを上向きにもどしてください。
- ④噴霧作業で薬液を使用した後は、少量の清水をヤクザイタンク内に補給し、適切な場所で実作業相当の作動を数分間行い、流路内部の洗浄を行ってください。残った水は、コック（排水用）のハンドルを下向きに切り換えて排水し、適切な廃液処理をしてください。

 注意	◆薬液を使用した後は、流路内部の洗浄を行ってください。 →薬液が残ったままにしておくと、機器の腐食やノズルの詰まりなど、故障やトラブルの原因となる場合があります。
---	--

- ⑤ストレーナのフライナットをゆるめて、内部のコシアミを清掃してください。

 注意	◆コシアミの清掃時は、薬液に直接手で触れないようゴム手袋等を着用して作業してください。 →薬液に触れると、健康に悪影響を及ぼす場合があります。
---	--

- ⑥コシアミの清掃後は、元通りコシアミを入れ、フライナットを締めてください。

 注意	◆フライナットは確実に締めてください。 →フライナットの締め込みが不足していると、ストレーナから液漏れが発生する場合があります。
---	---

 注意	◆本機の水洗いは避けてください。 →特にエンジンまわりやスイッチまわりには電気部品・配線が集中しており、水がかかった場合、作動不良の原因となる場合があります。
---	--

○保管

- ①保管場所に本機を移動してください。保管場所は火気のない場所で、高温や風雨にさらされず凍結のおそれのない屋内としてください。
- ②エンジンが停止していることを確認してください。
- ③ドウフンのチョウアツベンレバーを減圧方向にしてください。

- ④コック（排水用）のハンドルが上向きになっていることを確認してください。
- ⑤3個のボールコックが全て閉じていることを確認してください。
- ⑥ブームアームが閉じていることを確認してください。
- ⑦ブームアームにチェーンをかけてください。

○長期保管について

- 流路の洗浄及びコシアミ部の洗浄は作業後の手入れと同じです。
- 冬季保管中の流路内部凍結防止のため、ヤクザイタンクの水を抜いた状態で短時間（30秒以内）実作業状態で運転し、水抜きを行います。

▲注意	◆水抜きのための空運転時間は30秒以内としてください。 →30秒以上の空運転を続けると、内部部品を損傷する場合があります。
------------	--

▲注意	◆空運転直後にヤクザイタンクに水を入れ、すぐにエンジンを再始動することは避けてください。空運転の際、ドウフンを水（薬液）なしで動かすことにより、ドウフンが高温になっています。ドウフン内部部品が常温になるまで再始動しないでください。 →ドウフンが高温のまま再始動すると、高温の内部部品に水が触れて急激に冷却され、これらの部品が損傷する場合があります。
------------	---

- エンジンの取扱説明書に従って、エンジンの燃料を抜いてください。
- 専用台車（GJ18BA）から取り外して保管される場合は、取り付ける時と逆の手順で取り外し、保管用専用台に4ヶ所のレバーキャッチで確実に取り付けてください。
- ボルト・ネジ類にゆるみがないか確認してください。
- 配管にゆるみ・破損がないか確認してください。
- 安全ラベルが正しく貼り付けられているか確認してください。
- 取扱説明書がそろっているか確認してください。また取扱説明書は、本機に近接して保管してください。

12. 点検・整備

- 本機の寿命を長く保つために常に手入れを行ってください。
- 掃除、点検、清掃、整備は平坦な場所に本機を置いて、エンジンを停止し、各部の回転が止まってから行ってください。
- 取り外したカバー類は点検・整備等が終了した後、必ず取り付けてください。
- 始業時に必ず次の項目について点検してください。
 - ・ボルト、ネジ部の弛みはないか。
 - ・ホース類の破損はないか。
 - ・エンジン、ドウフンのオイル量及び汚れ。
 - ・配管の弛みはないか。
 - ・各部からの水（薬液）漏れはないか。
 - ・各部からのオイル漏れはないか。
- エンジン、ドウフンについてはそれぞれの取扱説明書を参照してください。

1 3. 不調の診断と対策

この「故障と対策」はご使用中に「故障かな？」と思われたときの原因と対策をまとめてあります。ここで記載しております対策を行っても状況が改善されない場合は、むやみに分解せずにお買い上げの販売店または当社までお申し付けください。

その時に、

1. 型式名
2. 製造番号
3. 故障内容（何が、どのような状態で、どうしたら、どうなったか）

について詳しくお伝えください。

◎の項目については、必ずお買い上げいただいた販売店または当社に調整、修理を依頼してください。

エンジン、ドウフンについてはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

症 状	原 因	対 策
ブームアームが開閉出来ない	・ヒューズ（5A）の切断 ・障害物の存在 ・その他	・ヒューズ（5A）を交換してください。 ・障害物を取り除いてください。 ◎お買い上げいただいた販売店または当社に お問い合わせください。
ノズルから水がでない	・圧力調整コックが開いている ・その他のコックやバルブが閉じている ・ストレーナのコシアミの目詰まり ・ドウフンの作動不良	・必要な圧力まで圧力調整コックを閉じてください。 ・コックやバルブを開いてください。 ・ストレーナのコシアミを清水で洗浄してください。 ・ドウフンの取扱説明書をご覧ください。
ヤクザイタンクのカクハンキが動作しない	・水（薬液）が入っていない ・低水位センサの不良 ・作動リレーの不良 ・カクハンキの不良	・水（薬液）を入れてください。 ◎低水位センサを交換してください。 ◎リレーを交換してください。 ◎カクハンキを交換してください。
アワーメータの表示値が進まない	・コードの接続不良 ・アワーメータの不良	・接続確認をしてください。 ◎アワーメータを交換してください。
配管からの水漏れ	・接続金具のゆるみ ・ホースの破損	・接続金具のを増し締めしてください ・ホースを交換してください

1 4. アフターサービスについて

機械の調子が悪いときに点検、処置をしてもなお不具合のあるときには、下記の点を明確にして、お買い上げいただいた販売店または当社までご連絡ください。

〈連絡していただきたい内容〉

- 型式名と製造番号
- ご使用状況
- どの位ご使用されたか→何時間位
- 不具合が発生した状況をできるだけ詳しくお教えてください

尚、本機の型式名と製造番号は、ヤクザイタンク下方のホンキフレーム右側面(下図参照)に記載しております。



本機の型式名と製造番号

1 5. 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。

但し、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

m²

16. 作業性能資料

以下に、各ノズルに於ける薬液投入量に対する走行速度の目安を示します。

あくまで参考値ですので、実作業の状況を見ながら適切な値を見いだしてください。

☆ノズル80-08 圧力0.5Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (m/分表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	—	43	11-40	5000
0.15	48	43	11-40	3333
0.20	36	43	11-40	2500
0.25	29	43	11-40	2000
0.30	24	43	11-40	1667
0.35	20	43	11-40	1429
0.40	18	43	11-40	1250
0.45	16	43	11-40	1111
0.50	14	43	11-40	1000
0.55	13	43	11-40	909
0.60	12	43	11-40	833
0.65	11	43	11-40	769
0.70	10	43	11-40	714
0.75	10	43	11-40	667
0.80	9	43	11-40	625
0.85	8	43	11-40	588
0.90	8	43	11-40	556
0.95	8	43	11-40	526
1.00	7	43	11-40	500

☆ノズル80-08 圧力1.0Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (m/分表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	—	61	8-10	5000
0.15	—	61	8-10	3333
0.20	51	61	8-10	2500
0.25	41	61	8-10	2000
0.30	34	61	8-10	1667
0.35	29	61	8-10	1429
0.40	25	61	8-10	1250
0.45	23	61	8-10	1111
0.50	20	61	8-10	1000
0.55	18	61	8-10	909
0.60	17	61	8-10	833
0.65	16	61	8-10	769
0.70	15	61	8-10	714
0.75	14	61	8-10	667
0.80	13	61	8-10	625
0.85	12	61	8-10	588
0.90	11	61	8-10	556
0.95	11	61	8-10	526
1.00	10	61	8-10	500

☆ノズル80-08 圧力1.5Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (メタ表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	—	74	6-45	5000
0.15	—	74	6-45	3333
0.20	62	74	6-45	2500
0.25	49	74	6-45	2000
0.30	41	74	6-45	1667
0.35	35	74	6-45	1429
0.40	31	74	6-45	1250
0.45	27	74	6-45	1111
0.50	25	74	6-45	1000
0.55	22	74	6-45	909
0.60	21	74	6-45	833
0.65	19	74	6-45	769
0.70	18	74	6-45	714
0.75	16	74	6-45	667
0.80	15	74	6-45	625
0.85	15	74	6-45	588
0.90	14	74	6-45	556
0.95	13	74	6-45	526
1.00	12	74	6-45	500

☆ノズル80-10 圧力0.5Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (メタ表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	—	53	9-25	5000
0.15	59	53	9-25	3333
0.20	44	53	9-25	2500
0.25	35	53	9-25	2000
0.30	29	53	9-25	1667
0.35	25	53	9-25	1429
0.40	22	53	9-25	1250
0.45	20	53	9-25	1111
0.50	18	53	9-25	1000
0.55	16	53	9-25	909
0.60	15	53	9-25	833
0.65	14	53	9-25	769
0.70	13	53	9-25	714
0.75	12	53	9-25	667
0.80	11	53	9-25	625
0.85	10	53	9-25	588
0.90	10	53	9-25	556
0.95	9	53	9-25	526
1.00	9	53	9-25	500

☆ノズル80-10 圧力1.0Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (λ - η 表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	—	75	6-40	5000
0.15	—	75	6-40	3333
0.20	63	75	6-40	2500
0.25	50	75	6-40	2000
0.30	42	75	6-40	1667
0.35	36	75	6-40	1429
0.40	31	75	6-40	1250
0.45	28	75	6-40	1111
0.50	25	75	6-40	1000
0.55	23	75	6-40	909
0.60	21	75	6-40	833
0.65	19	75	6-40	769
0.70	18	75	6-40	714
0.75	17	75	6-40	667
0.80	16	75	6-40	625
0.85	15	75	6-40	588
0.90	14	75	6-40	556
0.95	13	75	6-40	526
1.00	13	75	6-40	500

☆ノズル80-15 圧力0.5Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (λ - η 表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	—	81	6-10	5000
0.15	—	81	6-10	3333
0.20	68	81	6-10	2500
0.25	54	81	6-10	2000
0.30	45	81	6-10	1667
0.35	39	81	6-10	1429
0.40	34	81	6-10	1250
0.45	30	81	6-10	1111
0.50	27	81	6-10	1000
0.55	25	81	6-10	909
0.60	23	81	6-10	833
0.65	21	81	6-10	769
0.70	19	81	6-10	714
0.75	18	81	6-10	667
0.80	17	81	6-10	625
0.85	16	81	6-10	588
0.90	15	81	6-10	556
0.95	14	81	6-10	526
1.00	14	81	6-10	500

☆ノズル110-03 圧力0.2Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 ($\times$ - $\div$ 表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.01	—	10	50-00	50000
0.02	—	10	50-00	25000
0.03	56	10	50-00	16667
0.04	42	10	50-00	12500
0.05	33	10	50-00	10000
0.06	28	10	50-00	8333
0.07	24	10	50-00	7143
0.08	21	10	50-00	6250
0.09	19	10	50-00	5556
0.10	17	10	50-00	5000
0.15	11	10	50-00	3333
0.20	8	10	50-00	2500
0.25	7	10	50-00	2000
0.30	6	10	50-00	1667
0.35	5	10	50-00	1429
0.40	4	10	50-00	1250
0.50	3	10	50-00	1000

☆ノズル110-03 圧力0.3Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 ($\times$ - $\div$ 表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.01	—	12.7	39-20	50000
0.02	—	12.7	39-20	25000
0.03	71	12.7	39-20	16667
0.04	53	12.7	39-20	12500
0.05	42	12.7	39-20	10000
0.06	35	12.7	39-20	8333
0.07	30	12.7	39-20	7143
0.08	26	12.7	39-20	6250
0.09	24	12.7	39-20	5556
0.10	21	12.7	39-20	5000
0.15	14	12.7	39-20	3333
0.20	11	12.7	39-20	2500
0.25	8	12.7	39-20	2000
0.30	7	12.7	39-20	1667
0.35	6	12.7	39-20	1429
0.40	5	12.7	39-20	1250
0.50	4	12.7	39-20	1000

☆ノズル110-04 圧力0.2Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (m/分表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.01	—	13.7	36-30	50000
0.02	—	13.7	36-30	25000
0.03	76	13.7	36-30	16667
0.04	57	13.7	36-30	12500
0.05	46	13.7	36-30	10000
0.06	38	13.7	36-30	8333
0.07	33	13.7	36-30	7143
0.08	29	13.7	36-30	6250
0.09	25	13.7	36-30	5556
0.10	23	13.7	36-30	5000
0.15	15	13.7	36-30	3333
0.20	11	13.7	36-30	2500
0.25	9	13.7	36-30	2000
0.30	8	13.7	36-30	1667
0.35	7	13.7	36-30	1429
0.40	6	13.7	36-30	1250
0.50	5	13.7	36-30	1000

☆ノズル110-04 圧力0.3Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (m/分表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.01	—	16.8	29-45	50000
0.02	—	16.8	29-45	25000
0.03	—	16.8	29-45	16667
0.04	70	16.8	29-45	12500
0.05	56	16.8	29-45	10000
0.06	47	16.8	29-45	8333
0.07	40	16.8	29-45	7143
0.08	35	16.8	29-45	6250
0.09	31	16.8	29-45	5556
0.10	28	16.8	29-45	5000
0.15	19	16.8	29-45	3333
0.20	14	16.8	29-45	2500
0.25	11	16.8	29-45	2000
0.30	9	16.8	29-45	1667
0.35	8	16.8	29-45	1429
0.40	7	16.8	29-45	1250
0.50	6	16.8	29-45	1000

☆ノズル110-05 圧力0.2Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (m/分表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.01	—	16.8	29-45	50000
0.02	—	16.8	29-45	25000
0.03	—	16.8	29-45	16667
0.04	70	16.8	29-45	12500
0.05	56	16.8	29-45	10000
0.06	47	16.8	29-45	8333
0.07	40	16.8	29-45	7143
0.08	35	16.8	29-45	6250
0.09	31	16.8	29-45	5556
0.10	28	16.8	29-45	5000
0.15	19	16.8	29-45	3333
0.20	14	16.8	29-45	2500
0.25	11	16.8	29-45	2000
0.30	9	16.8	29-45	1667
0.35	8	16.8	29-45	1429
0.40	7	16.8	29-45	1250
0.50	6	16.8	29-45	1000

☆ノズル110-05 圧力0.3Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (m/分表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.01	—	21.2	23-35	50000
0.02	—	21.2	23-35	25000
0.03	—	21.2	23-35	16667
0.04	—	21.2	23-35	12500
0.05	71	21.2	23-35	10000
0.06	59	21.2	23-35	8333
0.07	50	21.2	23-35	7143
0.08	44	21.2	23-35	6250
0.09	39	21.2	23-35	5556
0.10	35	21.2	23-35	5000
0.15	24	21.2	23-35	3333
0.20	18	21.2	23-35	2500
0.25	14	21.2	23-35	2000
0.30	12	21.2	23-35	1667
0.35	10	21.2	23-35	1429
0.40	9	21.2	23-35	1250
0.50	7	21.2	23-35	1000

☆ノズル80-06 圧力0.5Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (λ - μ 表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	60	36	13-50	5000
0.15	40	36	13-50	3333
0.20	30	36	13-50	2500
0.25	24	36	13-50	2000
0.30	20	36	13-50	1667
0.35	17	36	13-50	1429
0.40	15	36	13-50	1250
0.45	13	36	13-50	1111
0.50	12	36	13-50	1000
0.55	11	36	13-50	909
0.60	10	36	13-50	833
0.65	9	36	13-50	769
0.70	9	36	13-50	714
0.75	8	36	13-50	667
0.80	8	36	13-50	625
0.85	7	36	13-50	588
0.90	7	36	13-50	556
0.95	6	36	13-50	526
1.00	6	36	13-50	500

☆ノズル80-06 圧力1.0Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (λ - μ 表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	87	52	9-40	5000
0.15	58	52	9-40	3333
0.20	43	52	9-40	2500
0.25	35	52	9-40	2000
0.30	29	52	9-40	1667
0.35	25	52	9-40	1429
0.40	22	52	9-40	1250
0.45	19	52	9-40	1111
0.50	17	52	9-40	1000
0.55	16	52	9-40	909
0.60	14	52	9-40	833
0.65	13	52	9-40	769
0.70	12	52	9-40	714
0.75	12	52	9-40	667
0.80	11	52	9-40	625
0.85	10	52	9-40	588
0.90	10	52	9-40	556
0.95	9	52	9-40	526
1.00	9	52	9-40	500

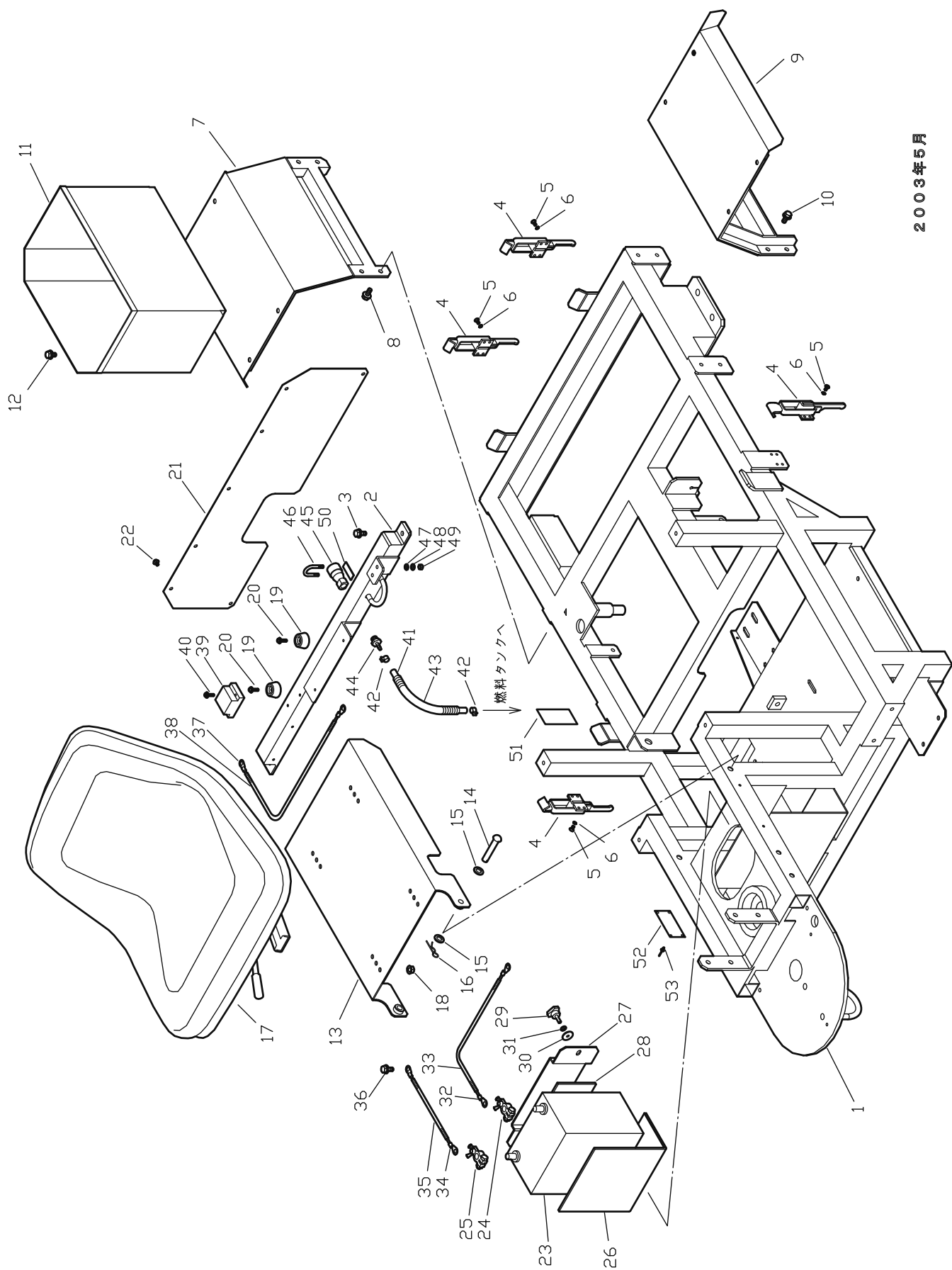
☆ノズル80-06 圧力1.5Mpa

投入量 (L/m ²)	作業速度 (m/分表示)	噴霧量 (L/min)	作業時間 (分-秒)	作業面積 (m ² /500L)
0.10	—	64	7-50	5000
0.15	71	64	7-50	3333
0.20	53	64	7-50	2500
0.25	43	64	7-50	2000
0.30	36	64	7-50	1667
0.35	30	64	7-50	1429
0.40	27	64	7-50	1250
0.45	24	64	7-50	1111
0.50	21	64	7-50	1000
0.55	19	64	7-50	909
0.60	18	64	7-50	833
0.65	16	64	7-50	769
0.70	15	64	7-50	714
0.75	14	64	7-50	667
0.80	13	64	7-50	625
0.85	13	64	7-50	588
0.90	12	64	7-50	556
0.95	11	64	7-50	526
1.00	11	64	7-50	500

MEMO

3 輪 走 行 台 車 ***GJ18BA***

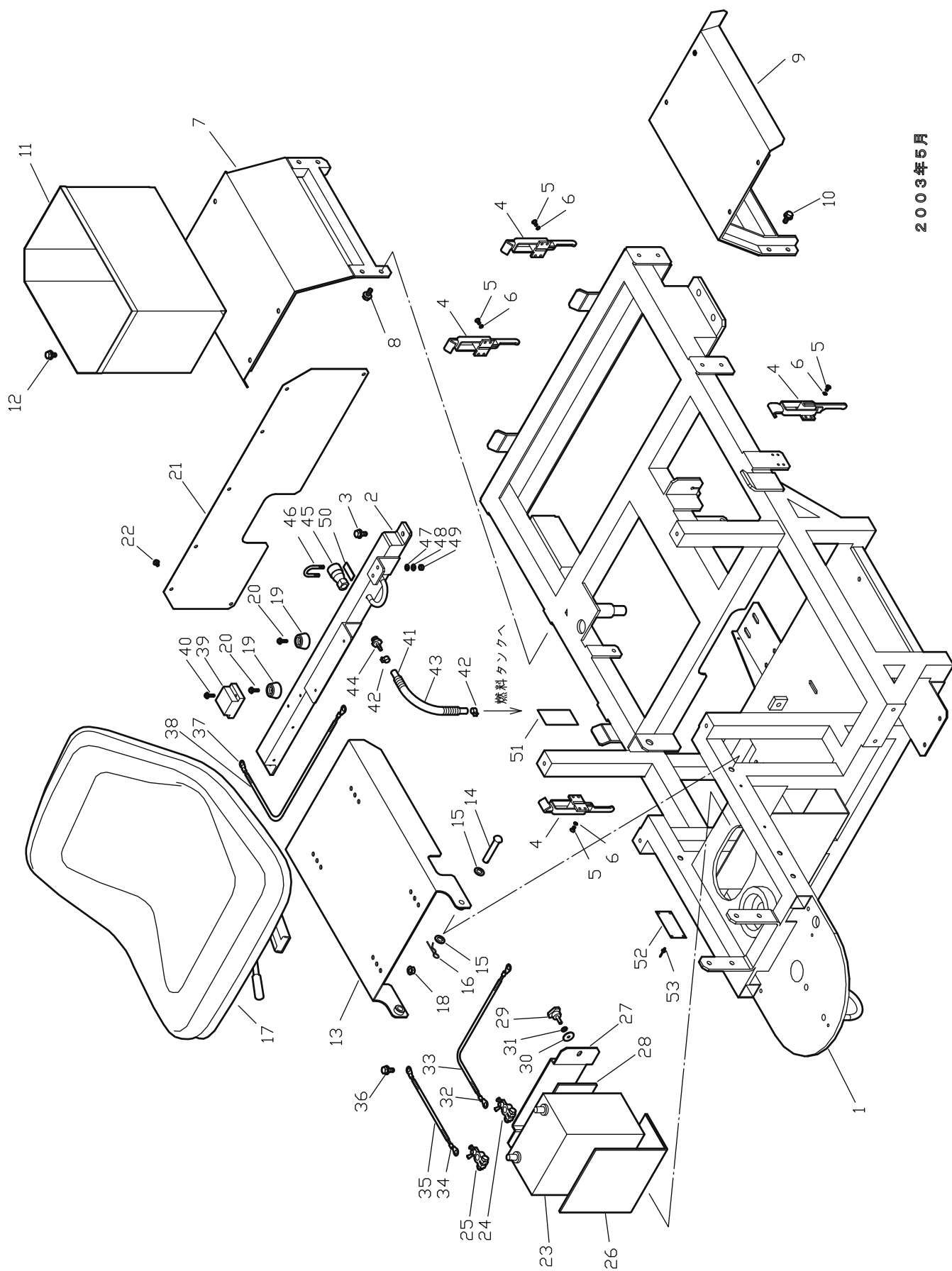
パーツカタログ



型式：TS501

2003年5月

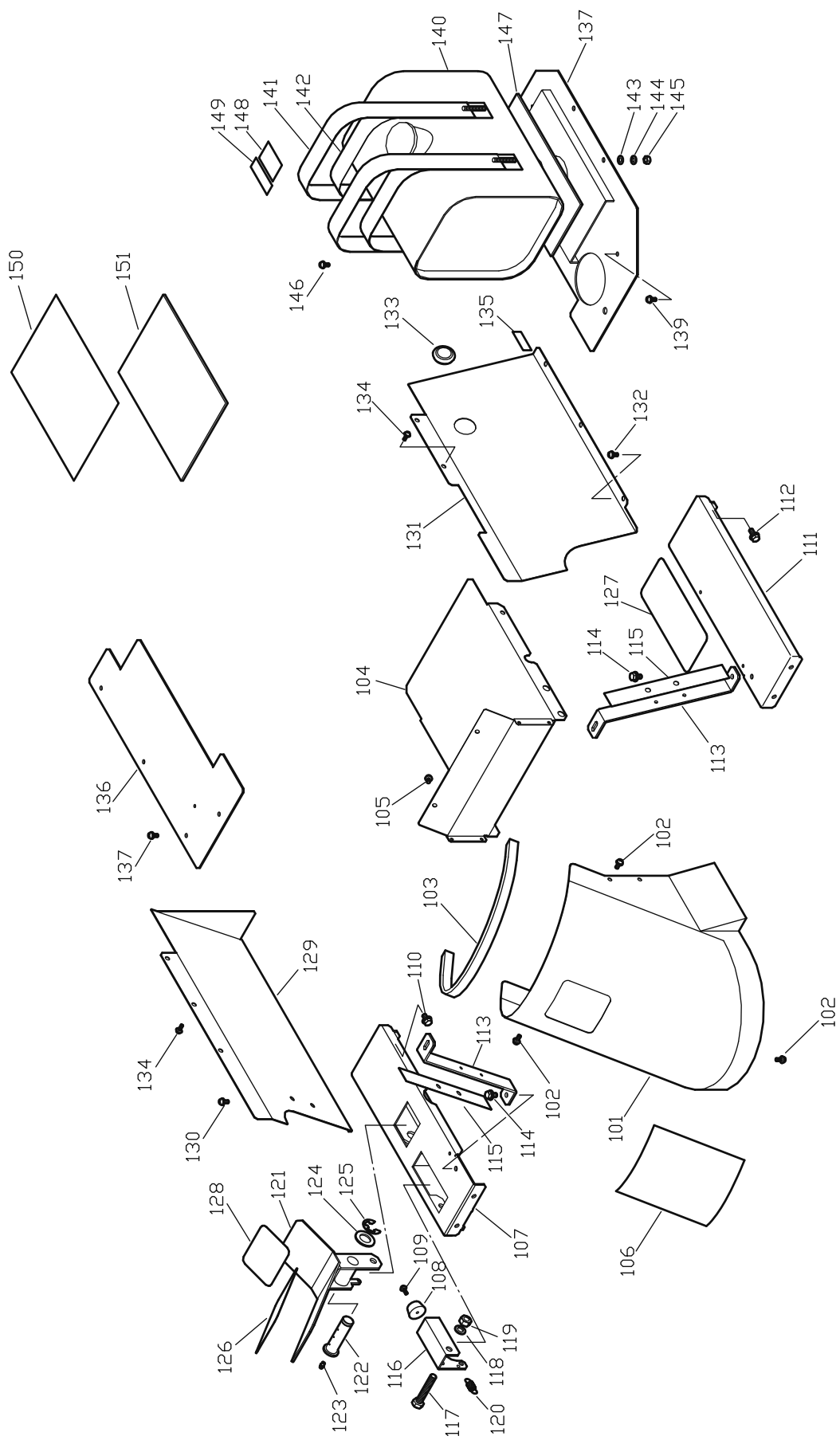
番号	CODE	品 名	個数	備考
1	311686257	ホンキフレームカンビ	1	
2	311670161	サブフレームカンビ	1	
3	310014280	ロッカクホルト	2	M8×20 3テンセムス
4	311682675	レバーキャッチ	4	
5	310021120	サコネシ	16	(+)M5×10
6	311654463	ハツキサカネ	16	呼び5 サコネ形
7	311688142	タイヤカハカンビ	1	
8	310014280	ロッカクホルト	4	M8×20 3テンセムス
9	311688145	タイヤカハカンビ	1	
10	310014260	ロッカクホルト	4	M8×20 3テンセムス
11	311670255	ヤクヒンハコカンビ	1	
12	310014260	ロッカクホルト	4	M8×16 3テンセムス
13	311670164	シートフレームカンビ	1	
14	311670167	リベットピン	2	12×65
15	310032250	ヒラサカネ	4	M12 ミカキ丸
16	310084040	マツハピン	2	呼び12
17	311670168	シート	1	
18	311666539	ユルミトメナット	4	M8 SOLN
19	313409370	ゴムアシ	2	
20	310028260	ナベコネシ	2	(+)ナベ M5×20 3テンセムス
21	311672410	ホンキカハ	1	
22	310028210	ナベコネシ	7	(+)ナベ M5×10 3テンセムス
23	311681349	テンチ	1	
24	311668972	ターミナル	1	
25	311668971	ターミナル	1	
26	311670191	ゴムイタ	1	
27	311684898	テンチカハ	1	
28	311658898	ゴムイタ	1	
29	311657495	ノブホルト	2	M6×20
30	311668047	サカネ	2	φ6.5×φ24×2.0
31	310032720	ハネサカネ	2	M6-2号
32	311685939	コートカンビ	1	ハネツテリ(+)コート
33	311672223	チューブ	1	コルゲートチューブ
34	311672518	コートカンビ	1	ハネツテリ(-)コート
35	311672381	チューブ	1	コルゲートチューブ
36	310014260	ロッカクホルト	1	M8×16 3テンセムス



型式：TS501

2003年5月

番号	CODE	品名	個数	備考
37	311685937	コート ^{カビ}	1	作業機用電源取出コート
38	311672226	チューブ ^{コルゲート}	1	コルゲートチューブ
39	311684900	タンシタ ^イ	1	
40	310028260	ナベ ^{コネシ}	2	(+)M5×20 3点セムス
41	311672352	ホース	1	
42	315208050	イタ ^{バント}	2	呼び11.5, 呼番17
43	311672083	チューブ ^{コルゲート}	1	コルゲートチューブ
44	310061040	ホースツキ ^{テオスネシ}	1	φ7.5×PF1/4
45	311670190	カップ ^{リング}	1	
46	311655558	ユー ^{ホルト}	1	M6-10A
47	310032220	ヒラサ ^{カネ}	2	M6 ミカキ丸
48	310032720	ハ ^{ネサカネ}	2	M6-2号
49	310031020	ロックナット	2	M6 1種
50	311672377	コ ^{ムイタ}	1	
51	313333023	ラ ^{ベル}	1	PL銘板NO.23 警告「回転部に近づかないで・・・」
52	311667763	ラ ^{ベル}	1	型式, 製番ラベル
53	311657254	リ ^{ベット}	4	φ2.4×8.9

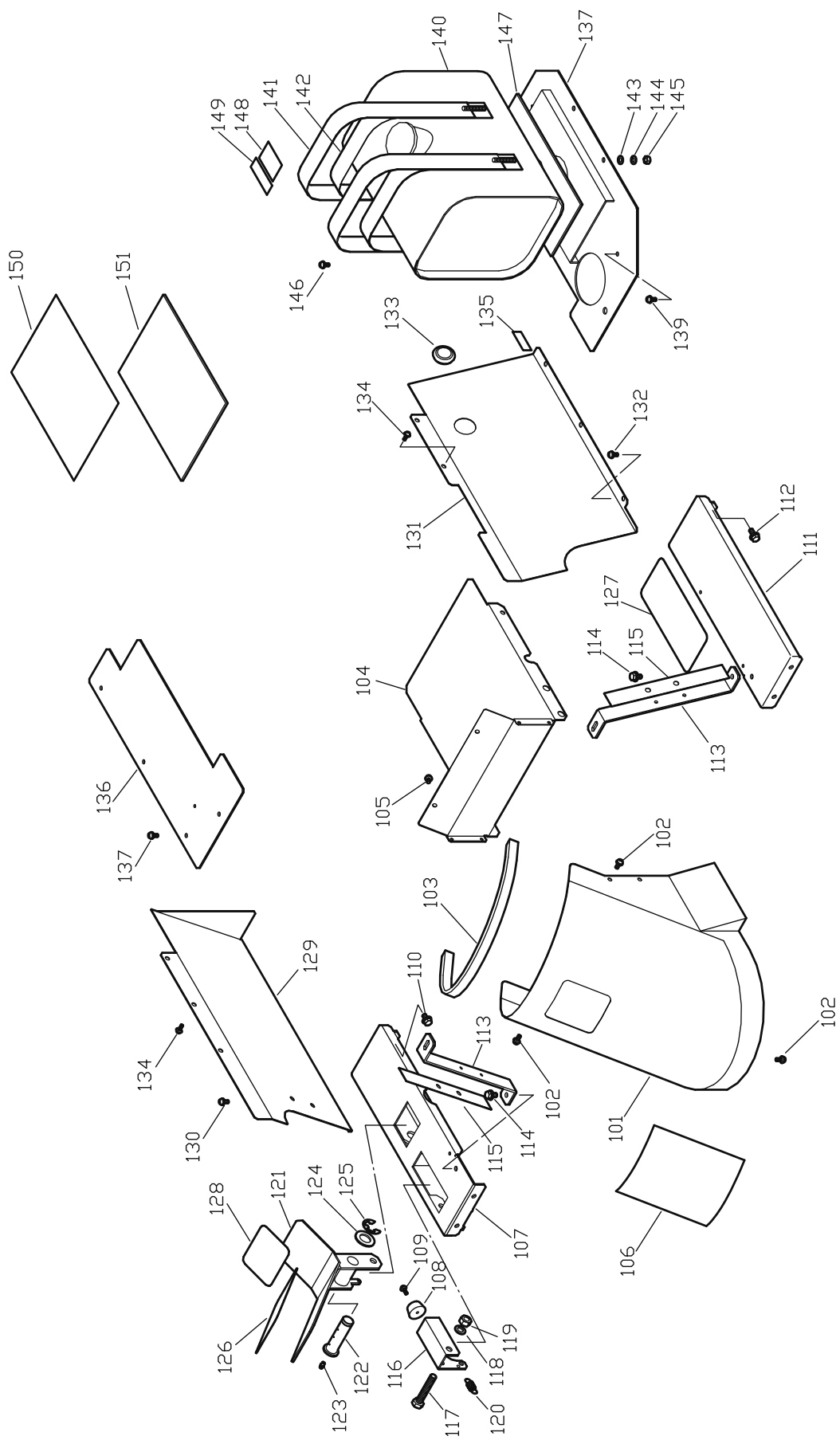


2003年5月

型式：TS501

2003年5月

番号	CODE	品 名	個数	備考
101	311683982	ホンキカパーカンビ	1	
102	310028450	ナベコネジ	5	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
103	311670298	トリム	1	
104	311670299	ホンキカパー	1	
105	310028450	ナベコネジ	2	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
106	311665576	ラベル	1	
107	311687969	ステップイタカンビ	1	
108	313409370	ゴムアシ	1	
109	310028260	ナベコネジ	1	(+)ナベ M5×20 3テンセムス
110	310014260	ロッカクボルト	2	M8×16 3テンセムス
111	311670175	ステップイタカンビ	1	
112	310014280	ロッカクボルト	4	M8×20 3テンセムス
113	311670179	トリツケイタカンビ	2	
114	310014260	ロッカクボルト	2	M8×16 3テンセムス
115	311670291	ゴムイタ	2	
116	311687974	ストッパーカナク	1	
117	311654993	ロッカクボルト	1	M12×70
118	310032250	ヒラサカネ	2	M12 ミカキ丸
119	311687981	ユルミトメナット	1	M12 Uナット
120	311687976	ハネ	1	
121	311688140	ヘッドアルカンビ	1	
122	311670286	ヘッドアルピン	1	
123	313409500	グリスニップル	1	M6 直
124	311670287	ヒラサカネ	1	M22 ミカキ丸
125	311672399	トメワ	1	Eリング 呼び19
126	311684904	スベリトメシート	1	
127	311684905	スベリトメシート	1	
128	311684906	スベリトメシート	1	
129	311670289	ホンキカパー	1	
130	310028450	ナベコネジ	3	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
131	311670290	ホンキカパー	1	
132	310028450	ナベコネジ	3	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
133	311672404	キャップ	1	
134	310028240	ナベコネジ	5	(+)ナベ M5×16 3テンセムス
135	311657181	ラベル	1	「油圧作動油」

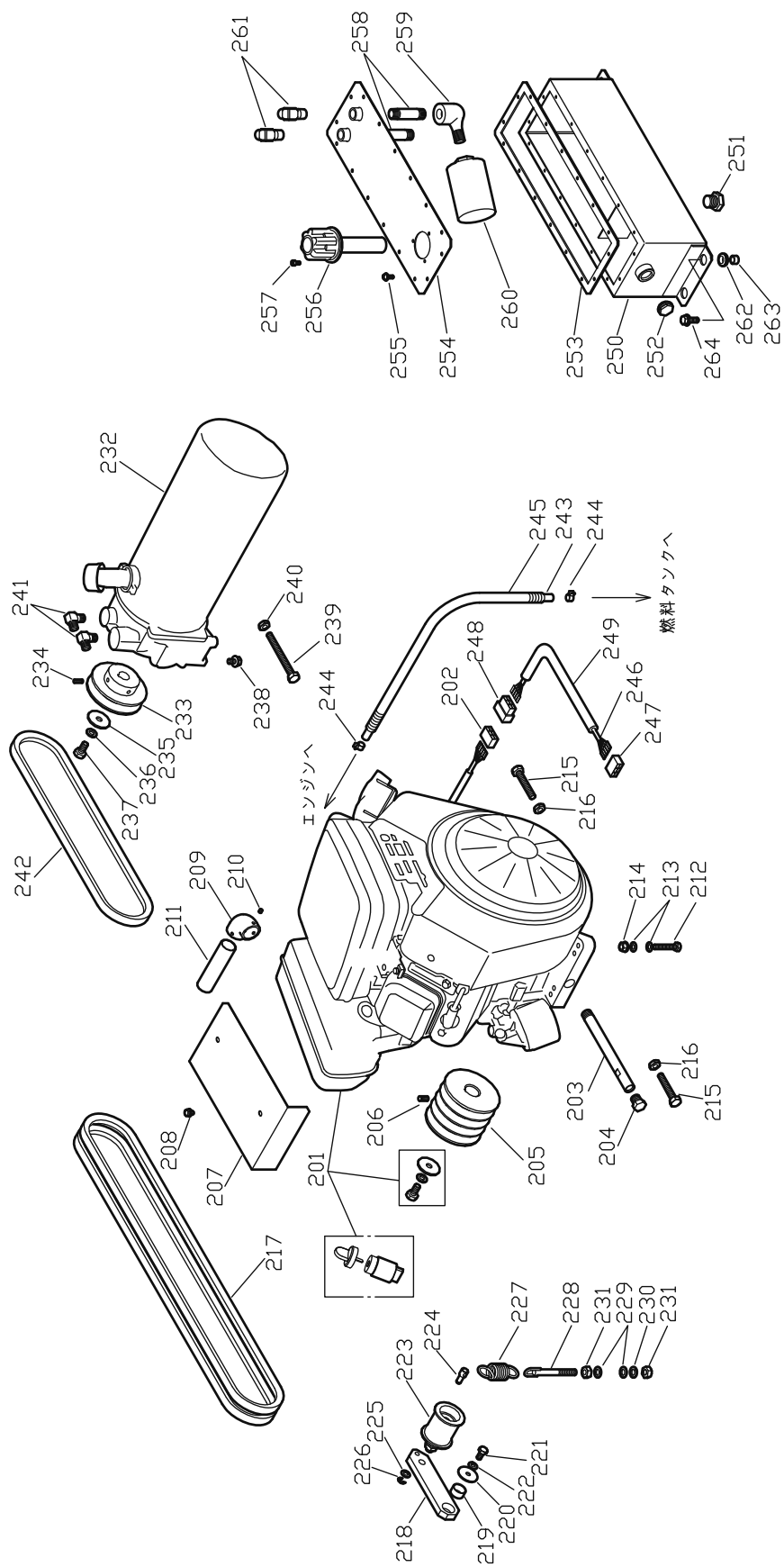


2003年5月

型式：TS501

2003年5月

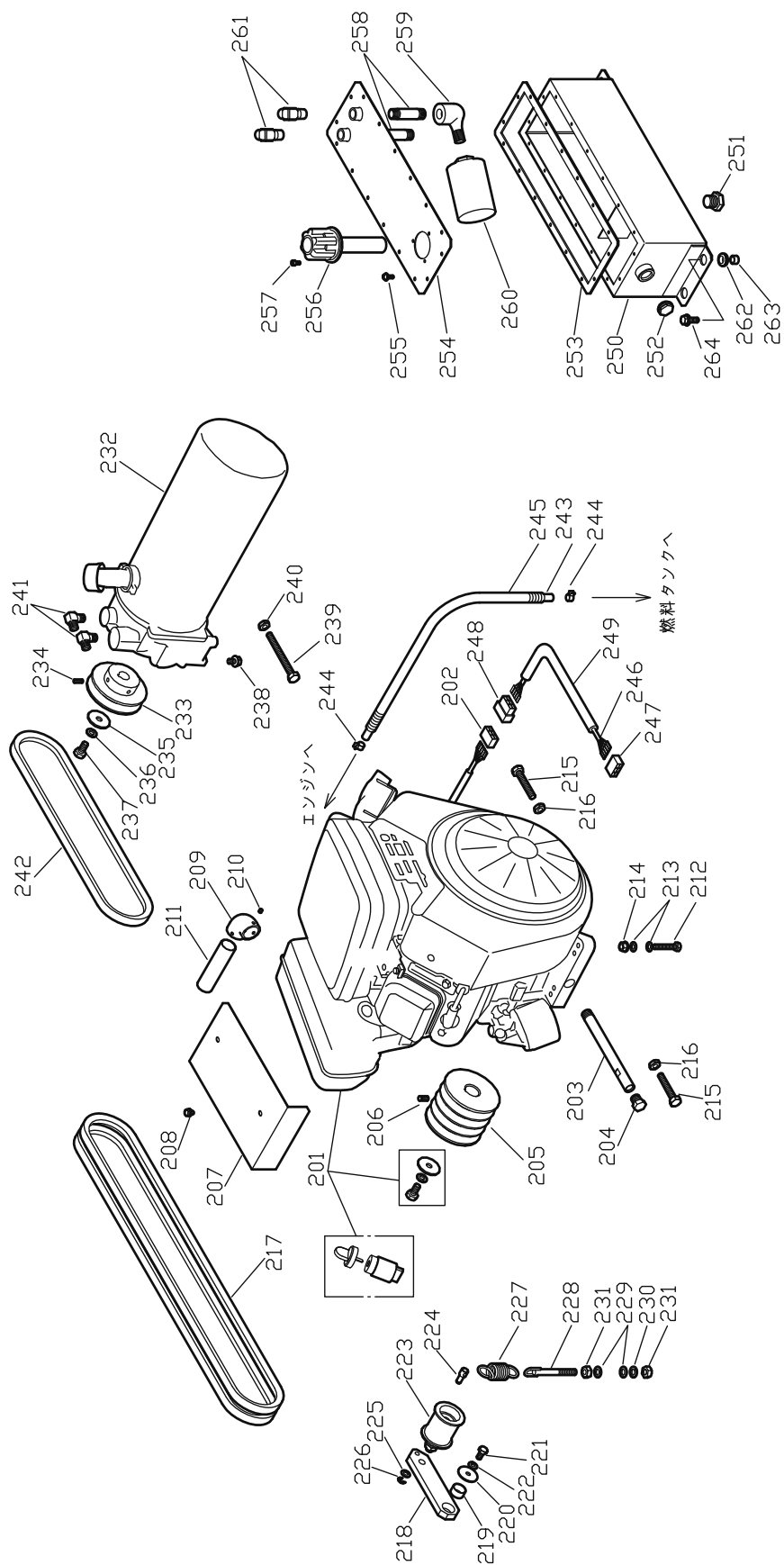
番号	CODE	品名	個数	備考
136	311670182	フレームイタ	1	
137	310028450	ナベコネジ	4	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
138	311670184	フレームイタカンビ	1	
139	310028450	ナベコネジ	4	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
140	311670258	ネリョウタンク	1	
141	311684895	バントカンビ	2	
142	311670183	ゴムイタ	2	
143	310032230	ヒラサカネ	2	M8 ミカキ丸
144	310032730	ハネサカネ	2	M8 2号
145	310030030	ロックナット	2	M8 1種
146	310028450	ナベコネジ	2	(+)M6×16 3点セムス
147	311670188	ゴムイタ	1	
148	313333006	ラベル	1	PL銘板No. 6 警告「排ガスに注意……」
149	313333008	ラベル	1	PL銘板No. 8 危険「火気厳禁」
150	311668349	ホシヨウシヨ	1	保証書
151	311688139	セツメイシヨ	1	取扱説明書



型式：TS501

2003年5月

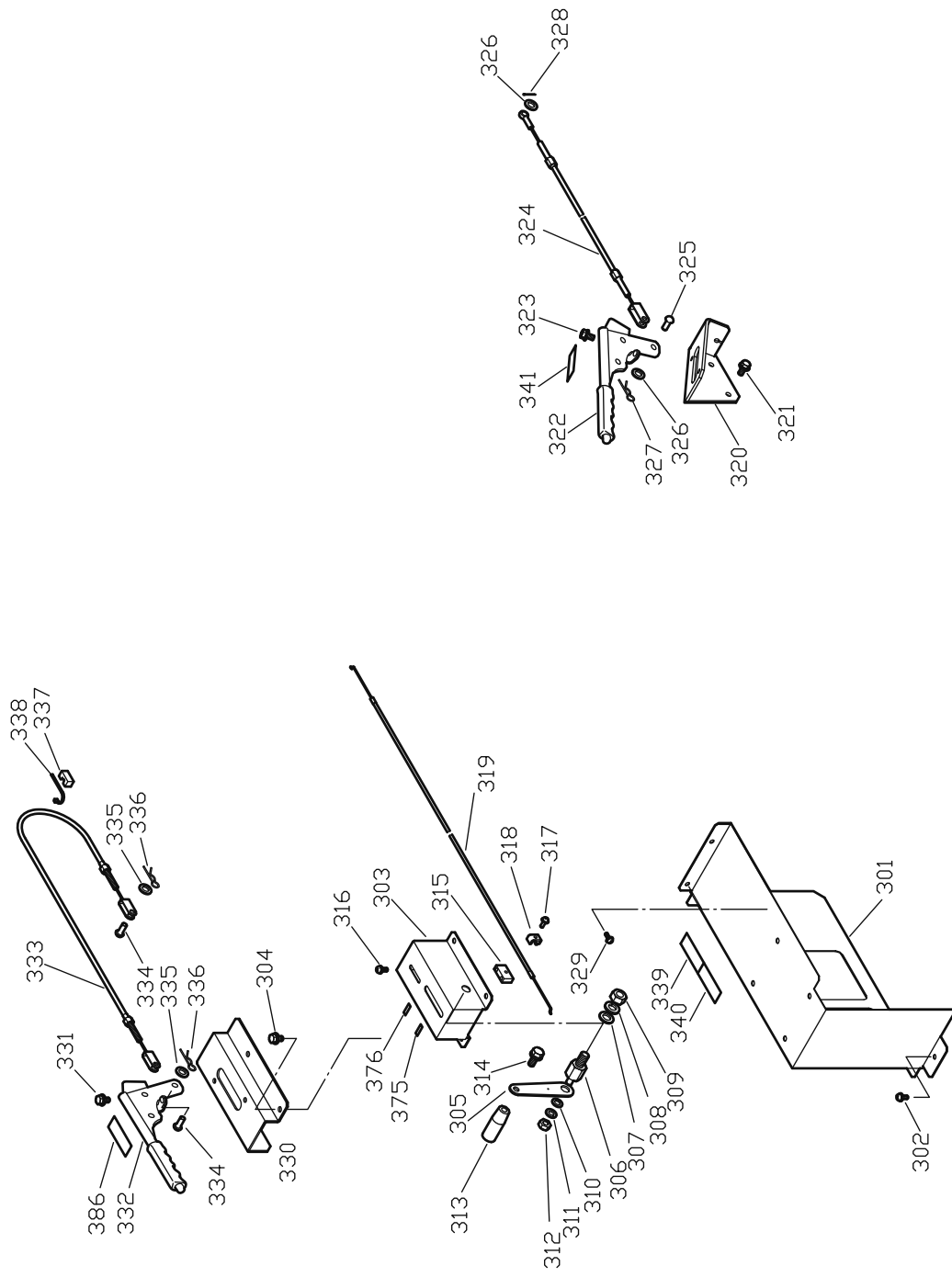
番号	CODE	品 名	個数	備考
201	311672385	エンジ ^ン カンビ ^レ	1	
202	311650936	コネクタホ ^テ ィオス	1	
203	311670193	ブ ^ッ シンク ^レ	1	
204	311670194	ブ ^ラ ク ^レ	1	PF1/4 オールンク ^レ 付
205	311670195	ブ ^ー リ	1	4インチ B×4 軸穴径 φ25.4
206	311669651	トメネジ ^レ	2	M8×16 アンブ ^ラ コ
207	311672386	マフラカ ^ー ト ^レ	1	
208	310018310	ロッカクホ ^ル ト	2	M6×10 3テンセムス
209	311684095	エルホ ^レ	1	3/4 90°
210	311686424	トメネジ ^レ	6	M5×5 アンブ ^ラ コ
211	311684899	ハ ^イ フ ^レ	1	
212	311654428	ロッカクホ ^ル ト	4	M8×45
213	310032230	ヒラサ ^カ ネ	8	M8 ミカ ^キ 丸
214	311666539	ユルミト ^メ ナット	4	M8 SOLN
215	310011590	ロッカクホ ^ル ト	2	M10×60
216	310030240	ロッカクナット	2	M10 3種
217	311672387	ブ ^イ ヘルト	2	LB-59
218	311670196	テンションカナク ^レ	1	
219	311670197	ハ ^ア リリング ^レ	1	
220	311683703	サ ^カ ネ	1	φ35×φ8.5×2.3t
221	310011200	ロッカクホ ^ル ト	1	M8×16
222	310032730	ハ ^ネ サ ^カ ネ	1	M8 2号
223	311670198	ブ ^ー リ	1	
224	311670199	テンションジ ^ク	1	
225	310032230	ヒラサ ^カ ネ	1	M8 ミカ ^キ 丸
226	310080940	トメワ	1	Eリング ^レ 呼び7
227	311670200	ハ ^ネ	1	
228	311658414	ホ ^ル ト	1	
229	310032240	ヒラサ ^カ ネ	1	M10 ミカ ^キ 丸
230	310032740	ハ ^ネ サ ^カ ネ	1	M10 2号
231	310030040	ロッカクナット	2	M10 1種
232	311668838	ユアツホ ^ン プ ^レ	1	
233	311672389	ブ ^ー リ	1	4インチ B×1 軸穴径 φ20
234	311669814	トメネジ ^レ	2	M6×16 アンブ ^ラ コ
235	311657360	サ ^カ ネ	1	φ11×φ40×3.2t



型式：TS501

2003年5月

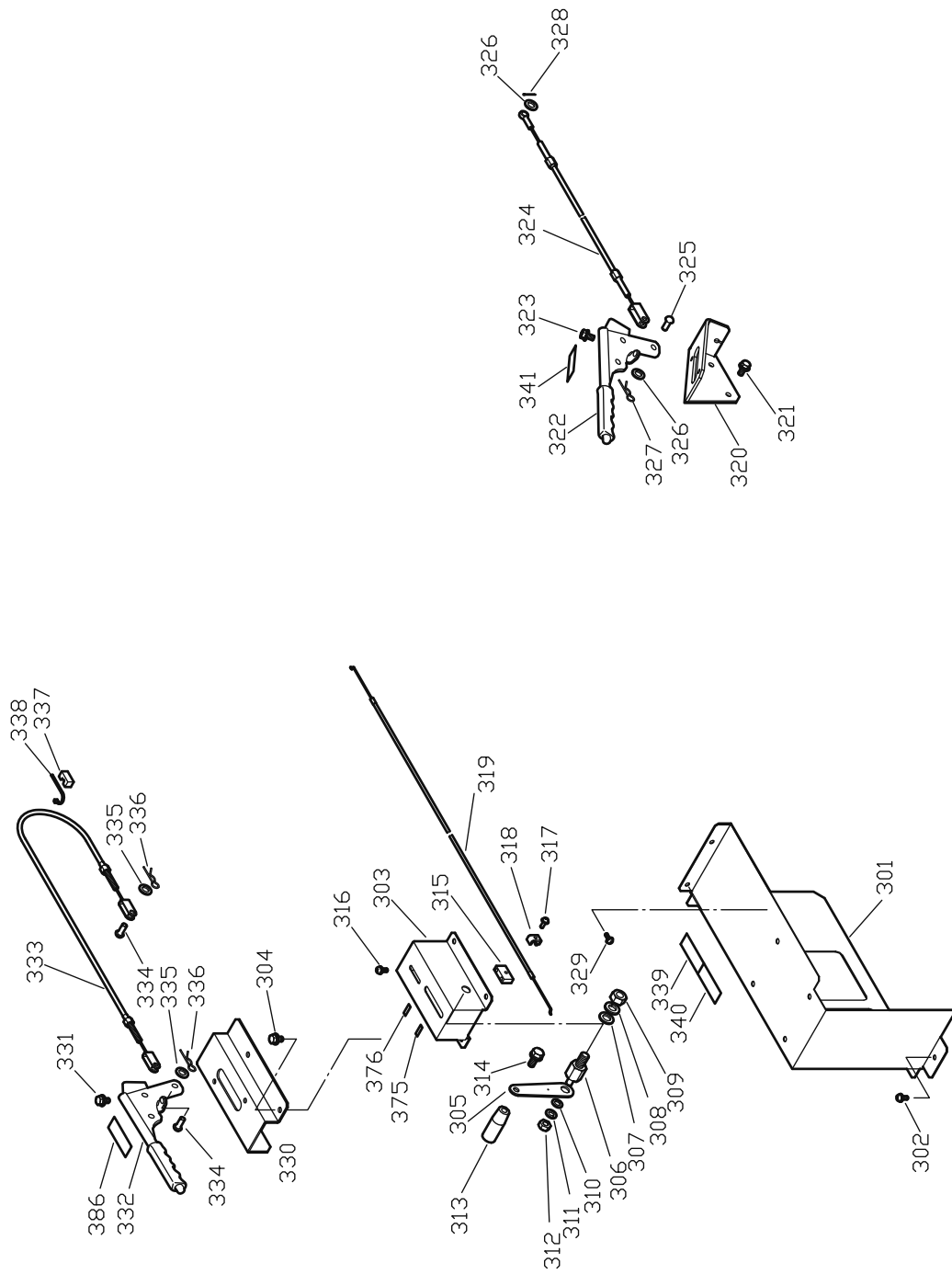
番号	CODE	品 名	個数	備考
236	310032740	ハネネカネ	1	M10 2号
237	310011510	ロッカホルト	1	M10×20
238	310014260	ロッカホルト	4	M8×16 3テンセムス
239	311672390	ロッカホルト	1	M10×100
240	310030240	ロッカナット	1	M10 3種
241	311655549	エルホ	2	1/4インチ 90°
242	311672391	ブイベルト	1	B-39
243	311671689	ホース	1	
244	315208050	イタハント	2	
245	311672373	チューブ	1	コルゲートチューブ
246	311672406	コートカンビ	1	
247	311650936	コネクタホテイス	1	
248	311650939	コネクタホテイメス	1	
249	311672408	チューブ	1	コルゲートチューブ
250	311670226	オイルタンクカンビ	1	
251	311657173	ブラク	1	PF1/2, Oリング付
252	311670230	レベルゲージ	1	PF1/2
253	311670231	ハッキン	1	
254	311670232	フタカンビ	1	
255	310028240	ナベコネジ	16	(+)ナベ M5×16 3テンセムス
256	311657008	キャップクミ	1	
257	310016501	キャップホルト	3	M5×10
258	310128190	ニップル	2	3/8×65
259	310122530	オスメスエルホ	1	3/8
260	311670235	コシアミ	1	
261	311655487	エルホ	2	3/8インチ
262	311670236	キャップ	4	
263	311670237	カラー	4	
264	310014300	ロッカホルト	4	M8×25 3テンセムス



型式：TS501

2003年5月

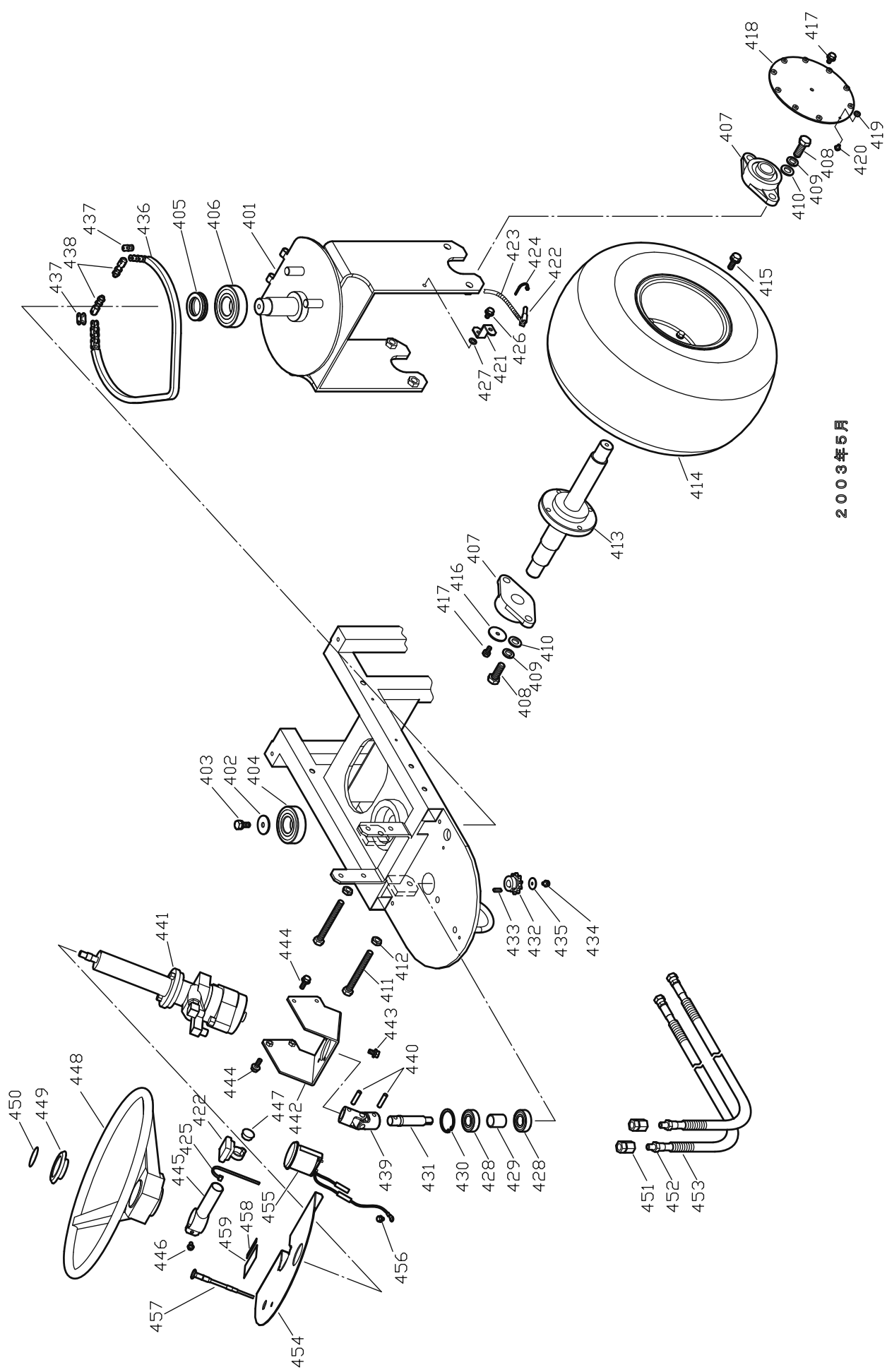
番号	CODE	品 名	個数	備考
301	311670201	エンジンカバーカンビ	1	
302	310028450	ナベコネジ	3	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
303	311670203	スロットルレバーイタ	1	
304	310014260	ロッカクホルト	4	M8×16 3テンセムス
305	311670204	スロットルレバー	1	
306	311670205	ホルト	1	
307	310032260	ヒラサカネ	1	M14 ミカキ丸
308	310032760	ハネサカネ	1	M14 2号
309	310030060	ロッカクナット	1	M14 1種
310	310032240	ヒラサカネ	1	M10 ミカキ丸
311	310032740	ハネサカネ	1	M10 2号
312	311670206	ユルミトメナット	1	M10 Uナット
313	311670207	グリップ	1	
314	311651075	ロッカクホルト	1	M10×20 3テンセムス
315	311670208	ワイヤカイト	1	
316	310028410	ナベコネジ	2	(+)ナベ M6×10 3テンセムス
317	310028240	ナベコネジ	1	(+)ナベ M5×16 3テンセムス
318	311670300	ワイヤトリツケイタ	1	
319	311672393	ワイヤ	1	スロットルワイヤ
320	311670209	トリツケイタカンビ	1	
321	310014280	ロッカクホルト	2	M8×20 3テンセムス
322	311670212	ブレーキレバー	1	
323	310014260	ロッカクホルト	2	M8×16 3テンセムス
324	311672394	ワイヤ	1	ハーキングブレーキワイヤ
325	311670213	リベットピン	1	8×20
326	310032230	ヒラサカネ	2	M8 ミカキ丸
327	311657110	マツハピン	1	呼び8
328	311666282	ワリピン	1	2×20
329	310028240	ナベコネジ	4	(+)ナベ M5×16 3テンセムス
330	311687975	トリツケイタ	1	
331	310014260	ロッカクホルト	2	M8×16 3テンセムス
332	311670212	ブレーキレバー	1	
333	311687982	ワイヤ	1	
334	311670213	リベットピン	2	8×20
335	310032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸



型式：TS501

2003年5月

番号	CODE	品 名	個数	備考
336	311657110	マツハビソ	2	呼び8
337	311657365	コートブラケット	1	
338	311657095	ハント	1	
339	313333156	ラベル	1	PLラベル E000041 注意「マフラー高温注意」
340	313333157	ラベル	1	PLラベル E000042 警告「排ガスに注意」
341	311687986	ラベル	1	「ハーキングブレーキ」
342	311687985	ラベル	1	「速度調節レバー」
343	311657185	ラベル	1	[高速]
344	311657186	ラベル	1	[低速]

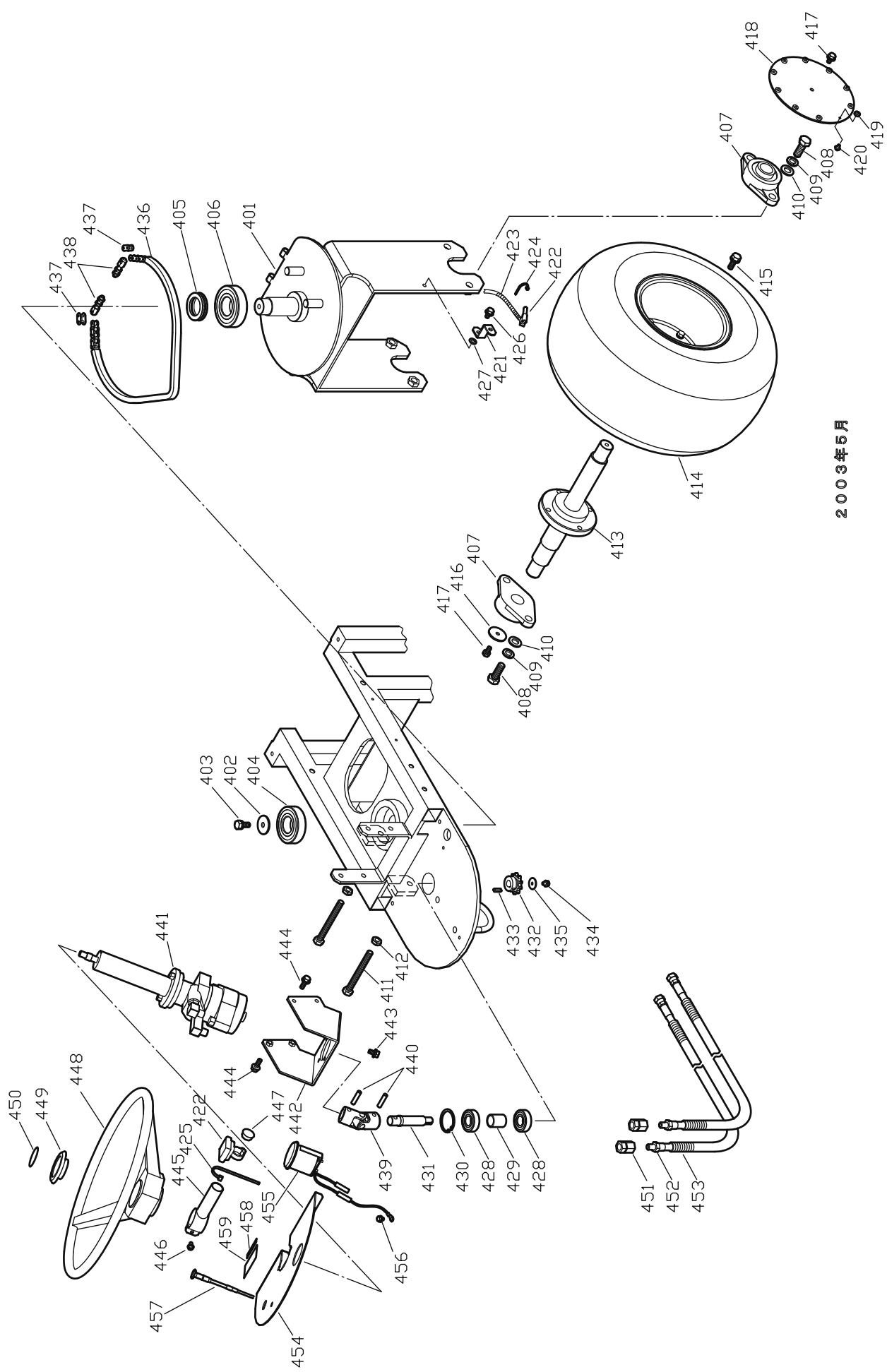


2003年5月

型式：TS501

2003年5月

番号	CODE	品名	個数	備考
401	311670127	フォークカンビ	1	
402	311657360	サカネ	1	$\phi 11 \times \phi 40 \times 3.2t$
403	310014840	ロッカホルト	1	M10×25 3テンセムス
404	311663183	ヘアリング	1	6307LLU
405	311657081	ヘアリング	1	スラスト #51108
406	311663185	ヘアリング	1	6308LLU
407	311657078	ヒーローブロック	2	UCFL206
408	310012550	ロッカホルト	4	M14×40
409	310032760	ハネサカネ	4	M14 2号
410	310032260	ヒラサカネ	4	M14 ミカキ丸
411	311670135	ロッカホルト	2	M12×130
412	310030250	ロッカナット	2	M12 3種
413	311670136	シャシクカンビ	1	
414	311670139	タイヤ	1	19×10.5×8
415	310014850	ロッカホルト	4	M10×30 3テンセムス
416	311666339	サカネ	1	$\phi 8.5 \times \phi 40 \times 3.2t$
417	310014260	ロッカホルト	2	M8×16 3テンセムス
418	311670140	センサトリツケイタ	1	
419	311670142	マグネット	10	
420	310028210	ナベコネジ	10	(+)ナベ M5×10 3テンセムス
421	311670143	センサトリツケイタ	1	
422	311672364	ソクトケイカンビ	1	
423	311670155	チューブ	1	
424	311659963	ハント	1	
425	311657096	ハント	1	
426	310014260	ロッカホルト	1	M8×16 3テンセムス
427	310032230	ヒラサカネ	(1)	M8 ミカキ丸
428	311657082	ヘアリング	2	6204LLU
429	311670149	カラー	1	
430	311657743	トメワ	1	リング穴用 呼び47
431	311670148	スプロケットシク	1	
432	311670144	スプロケット	1	
433	311670145	キー	1	5×5×20 新JIS両丸
434	310017740	ロッカホルト	1	M6×10 2テンセムス
435	311668047	サカネ	1	$\phi 6.5 \times \phi 24 \times 2.0t$

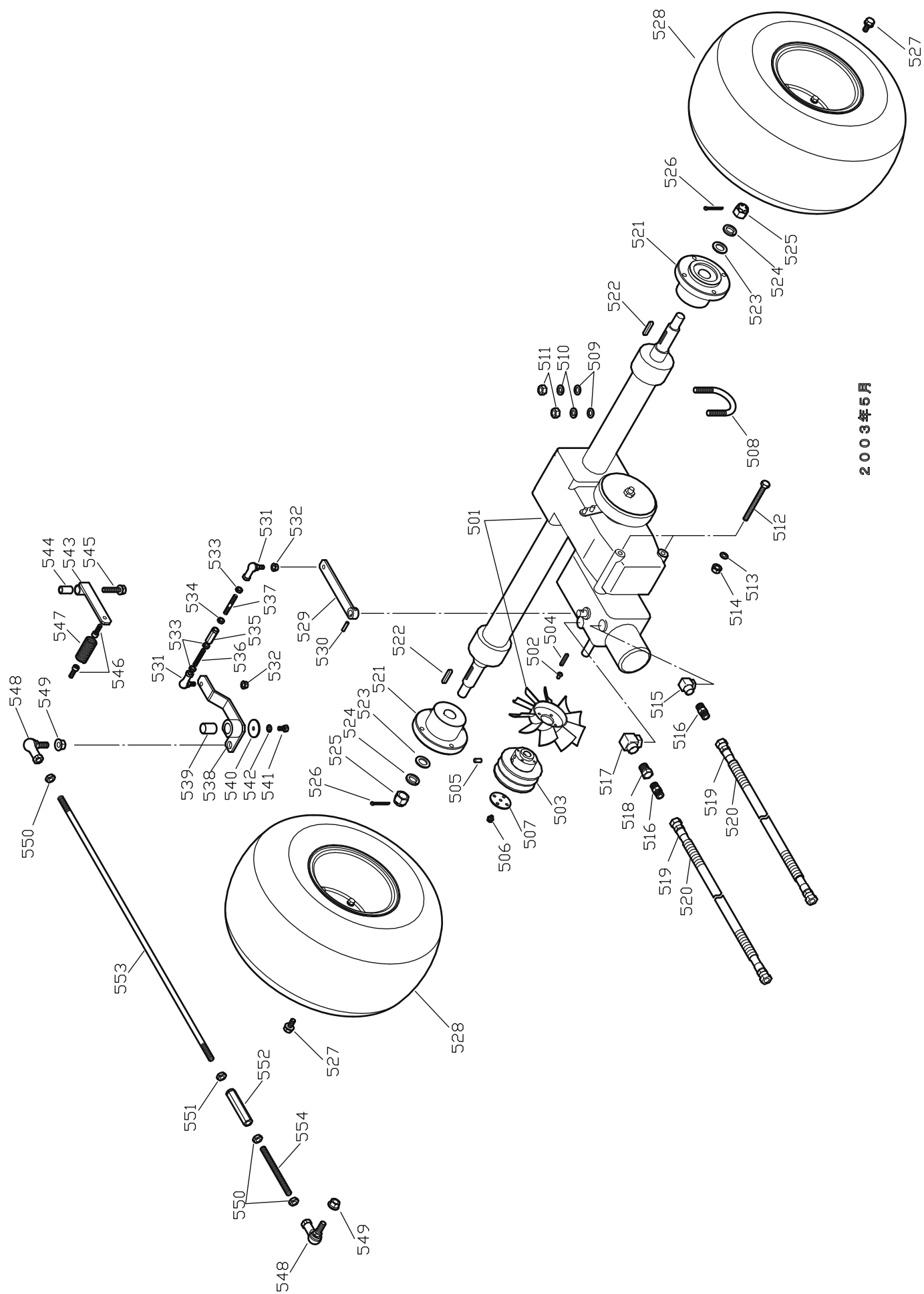


2003年5月

型式：TS501

2003年5月

番号	CODE	品 名	個数	備考
436	311684897	チェーン	1	
437	311670146	チェーンジョイント	2	
438	311670147	チェーンジョイント	2	
439	311670150	ジサイツキテ	1	
440	311670151	ロールピン	2	8×35
441	311670152	ハンドルシク	1	
442	311670154	ハンドルホルタカンビ	1	
443	310014260	ロッカホルト	4	M8×16 3テンセムス
444	310014300	ロッカホルト	4	M8×25 3テンセムス
445	311670157	トリツケイタカンビ	1	
446	310028450	ナベコネジ	1	(+)ナベ M6×16 3テンセムス
447	311666823	キャップ	1	丸中栓、平頭ジャハラ
448	311670160	ハンドル	1	
449	311670163	キャップ	1	
450	310910840	ラベル	1	
451	311672392	ソケット	2	PT1/4 (メス)×PF3/8 (メス)
452	311684901	ホースカンビ	2	
453	311684902	チューブ	2	
454	311670292	スイッチパネル	1	
455	311672405	アワーメータカンビ	1	
456	310028410	ナベコネジ	1	(+)ナベ M6×10 3テンセムス
457	311672409	ワイヤ	1	
458	313333001	ラベル	1	
459	313333007	ラベル	1	

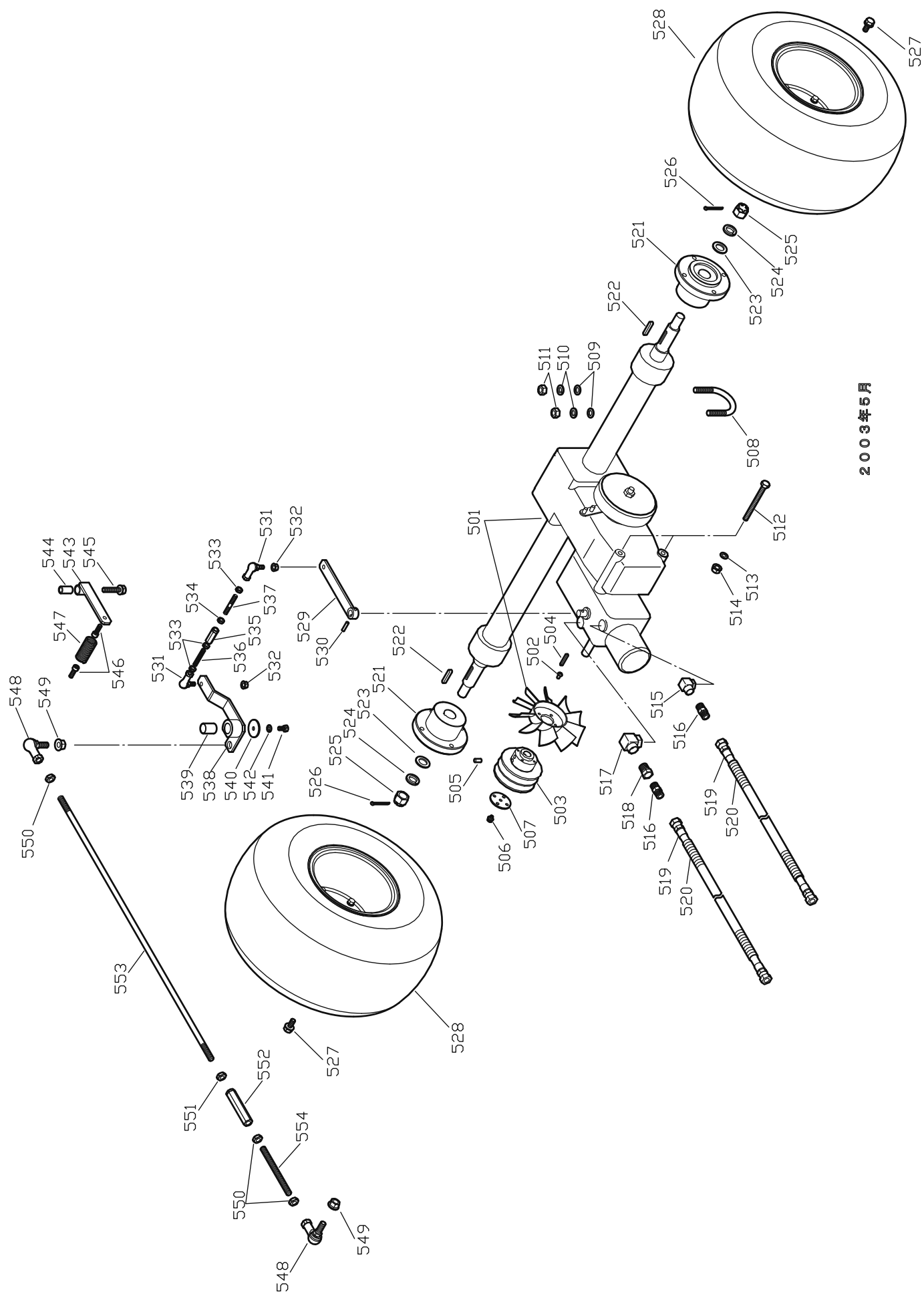


2003年5月

型式：TS501

2003年5月

番号	CODE	品名	個数	備考
501	311670214	リジットアクスル	1	
502	311685931	トラスコネジ	4	(+)M6×10
503	311670219	ブーリ	1	4-B×2, 軸穴径 φ 17
504	311670220	キー	1	5×5×35 両丸
505	311669651	トメネジ	4	M8×16 アンブ・ラコ
506	310017710	ロッカクホルト	5	M6×10 2テンセムス
507	311684903	サカネ	1	φ 50, 5-φ 7
508	311670217	ユーホルト	2	M12-50A
5089	310032250	ヒラサカネ	4	M12 ミカキ丸
510	310032750	ハネサカネ	4	M12 2号
511	310030050	ロッカクナット	4	M12 1種
512	311670218	ロッカクホルト	2	M10×110
513	310032240	ヒラサカネ	2	M10 ミカキ丸
514	311666540	ユルミトメナット	2	M10 SOLN
515	311670221	エルボ	1	9/16-18UNF (オス) ×PT3/8 (メス)
516	311655483	ニップル	2	PT3/8×PF3/8
517	311670222	エルボ	1	3/4-16UNF (オス) ×PT1/2 (メス)
518	311657141	ブッシング	1	PT1/2 (オス) ×PT3/8 (メス)
519	311672395	ホースカンビ	2	3/8 L=560
520	311672396	チューブ	2	φ 19×500
521	311688147	ホイールハブ	2	φ 130×75.5
522	311686645	キー	2	7×7×40 両丸
523	310032300	ヒラサカネ	2	M20 ミカキ丸
524	311668991	ハネサカネ	2	M20 2号
525	311670240	ロッカクナット	2	M20×1.5 高形2種
526	311670241	ワリピン	2	4×40
527	310014850	ロッカクホルト	8	M10×30 3テンセムス
528	311670139	タイヤ	2	19×10.5×8 (GJ18FWは311670242タイヤクミ)
529	311670259	キリカエカナクカンビ	1	
530	311670262	ロールピン	1	6×25
531	311670263	ヒロボール	2	
532	311666539	ユルミトメナット	2	M8 SOLN
533	310030230	ロッカクナット	3	M8 3種
534	311670264	ロッカクナット	1	M8 3種左
535	311670265	ターンハックル	1	M8×40



2003年5月

型式：TS501

2003年5月

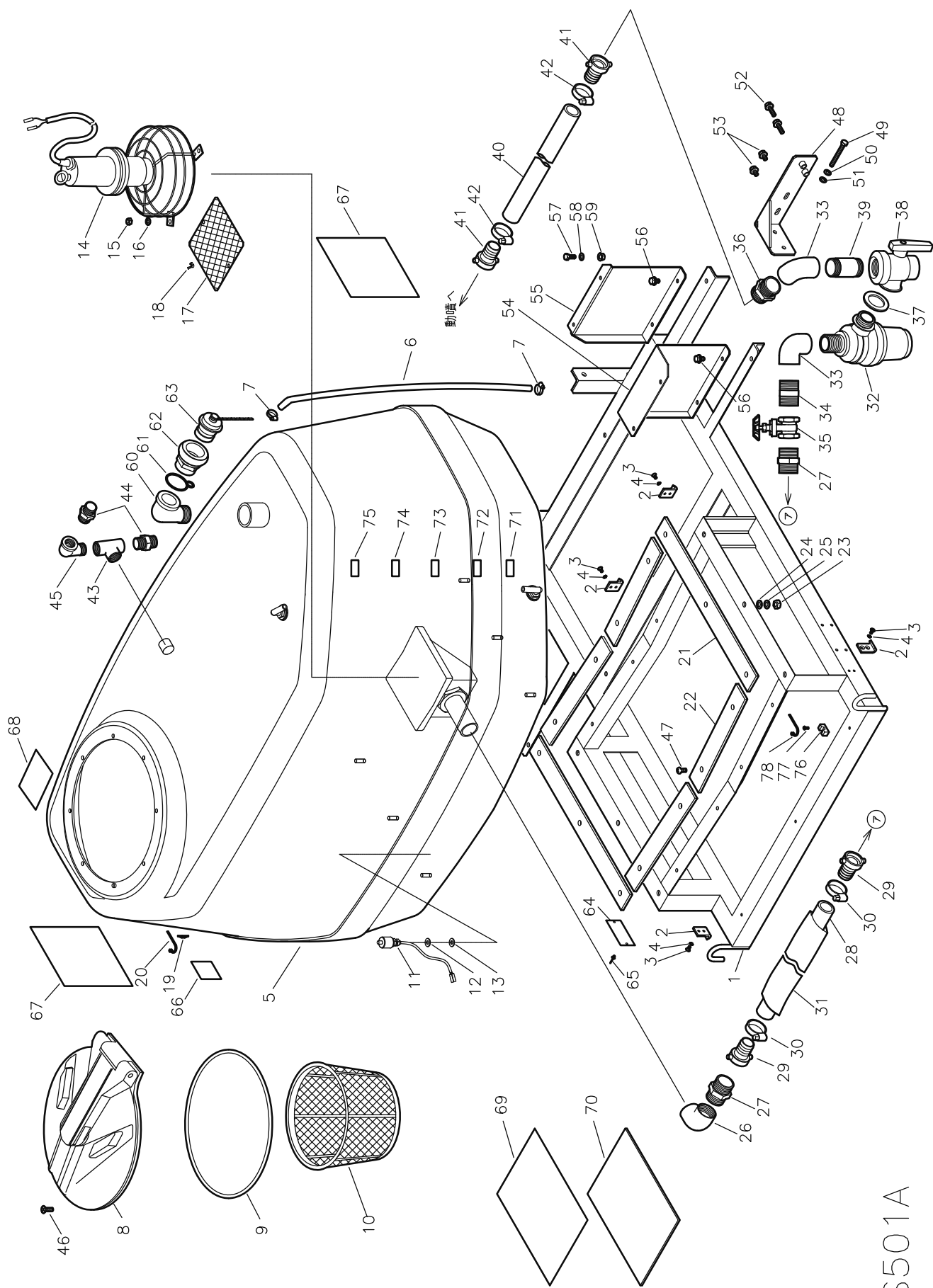
番号	CODE	品名	個数	備考
536	311670266	ボルト	1	M8×50
537	311670267	ボルト	1	M8×25, M8×25(左)
538	311670268	キリカエカナクカンビ	1	
539	311670271	ヘアリンク	1	
540	311666339	サカネ	1	φ8.5×φ40×3.2t
541	310011200	ロツカクボルト	1	M8×16
542	310032730	ハネサカネ	1	M8 2号
543	311670272	ハネステーカンビ	1	
544	311670275	カラー	1	
545	310014890	ロツカクボルト	1	M10×50 3テンセムス
546	311654435	キャップボルト	2	M8×12
547	311670276	ハネ	1	TF27×60
548	311670277	ビロボール	2	
549	311656583	ユルミトメナット	2	M12 SOLN
550	310030250	ロツカクナット	3	M12 3種
551	311670278	ロツカクナット	1	M12 3種左
552	311670279	ターンバックル	1	M12×100
553	311670280	ボルト	1	M12×50, M12×50(左)
554	311670281	ボルト	1	M12×150

MEMO

ターフスプレーヤー ***TS501A***

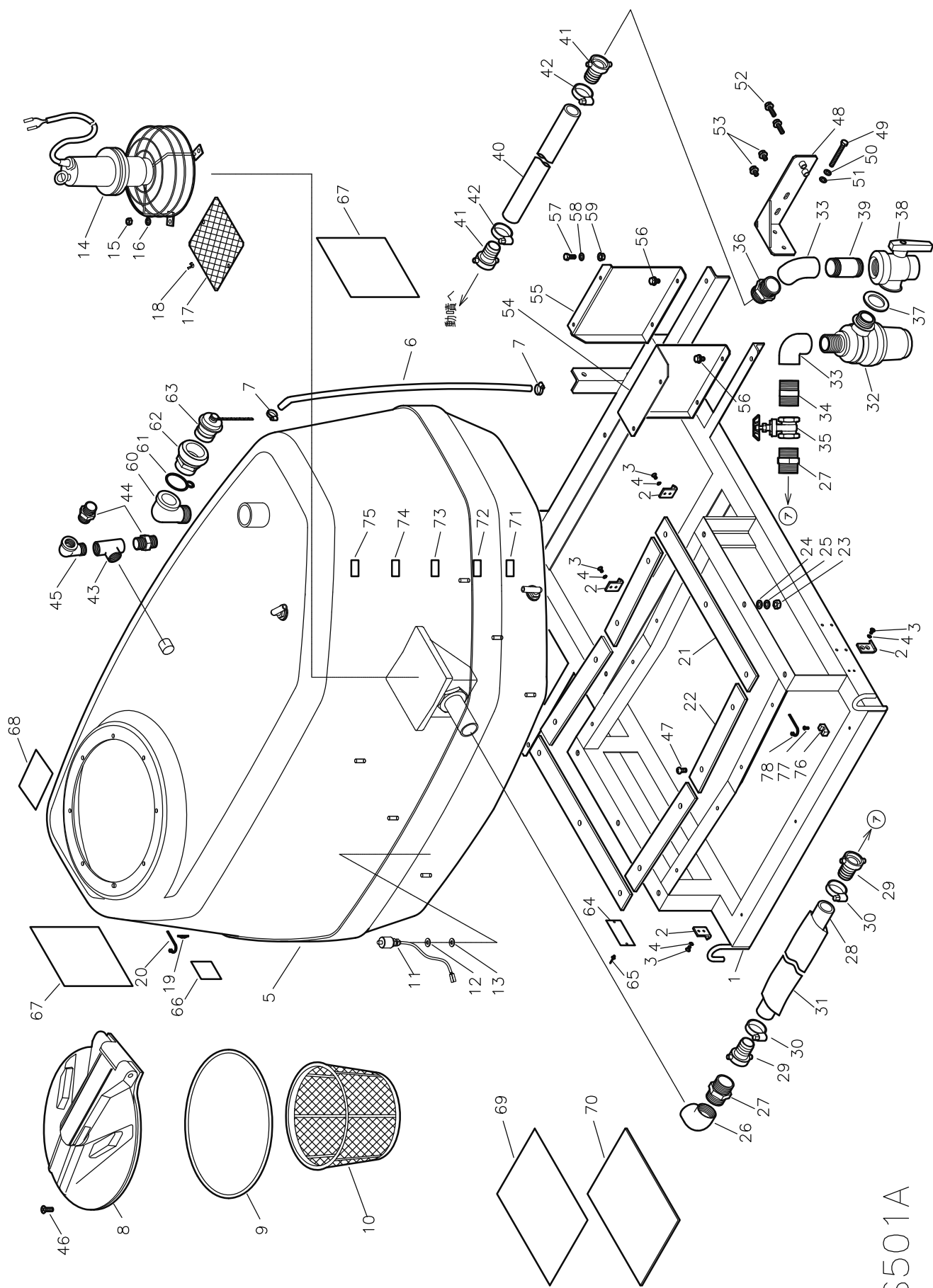
パーツカタログ

BARONESS®
Quality on Demand



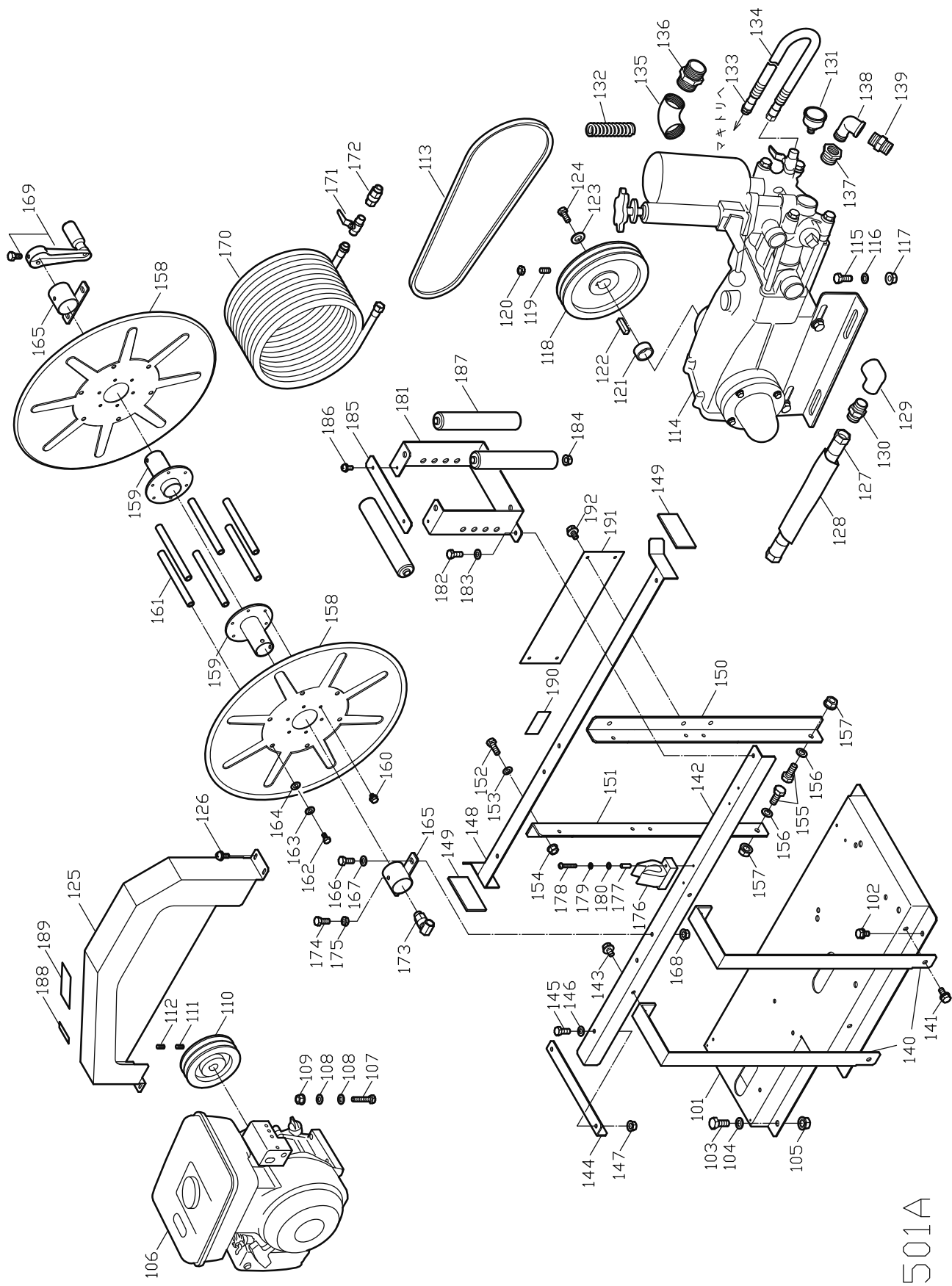
TS501A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
1	801675101	ホンキフレームカンビ	1	
2	801671997	トリツケイタ	4	
3	800021120	サヲコネジ	8	(+)M5×10
4	801654463	ハツキサカネ	8	呼び5 サラ形
5	801675119	タンクカンビ	1	
6	801675274	ホース	1	水量計用透明ホース
7	800080100	ジビリハント	2	
8	801675136	フタ	1	
9	801675137	ハッキン	1	
10	801675138	コシヤミ	1	
11	801654295	コートクミ	1	フロートセンサ(コート付)
12	801654375	ハッキン	1	フロートセンサハッキン
13	801689809	トメワ	1	フロートセンサ抜け止め
14	801675275	カクハンキカンビ	1	
15	800030033	ロツカクナット	3	M8 1種
16	800032732	ハネサカネ	3	M8 2号
17	801675139	ウストメイタ	1	
18	801675140	チョウナット	2	M5 1種
19	801657365	コートフラケット	3	
20	801657095	ハント	3	
21	801675141	ゴムイタ	2	
22	801675142	ゴムイタ	4	
23	800030040	ロツカクナット	6	M10 1種
24	800032240	ヒラサカネ	6	M10ミカキ丸
25	800032740	ハネサカネ	6	M10 2号
26	801669834	エルボ	1	R1・1/4", 90°
27	801675143	ニップル	2	R1・1/4"×G1・1/4"
28	801689336	ホース	1	ルーフホース (タンク～ストレナー)
29	800062150	ホースツキテクミ	2	G1・1/4
30	800080160	ジビリハント	2	26-38
31	801675276	ホース	1	サニーホース
32	801654406	ストレナクミ	1	ストレナ50メッシュ
33	801669834	エルボ	2	Rc1・1/4", 90°
34	801690476	ニップル	1	R1・1/4"
35	801699167	スルースハルブ	1	Rc1・1/4"
36	801675143	ニップル	1	R1・1/4"×G1・1/4"
37	801650272	ハッキン	1	
38	801650280	ハルブクミ	1	三方コック
39	801675144	ニップル	1	R1・1/4×75
40	801702579	ホース	1	ルーフホース (ストレナー～動噴)
41	800062150	ホースツキテクミ	2	G1・1/4
42	800080160	ジビリハント	2	26-38
43	800120050	チース	1	Rc3/4"
44	800075050	ニップル	2	R3/4"-G3/4"
45	801657136	オスメスエルボ	1	R3/4"
46	801689338	サヲコネジ	8	(+)M6×25
47	801675279	ナベコネジ	8	(+)M8×10
48	801672101	ハルブステーカンビ	1	
49	800011220	ロツカクホルト	2	M8×70
50	800032730	ハネサカネ	2	M8 2号
51	800032230	ヒラサカネ	2	M8 ミカキ丸
52	801653356	ロツカクホルト	2	M8×30 3テンセムス
53	800014260	ロツカクホルト	2	M8×16 3テンセムス
54	801675181	トリツケイタ	1	



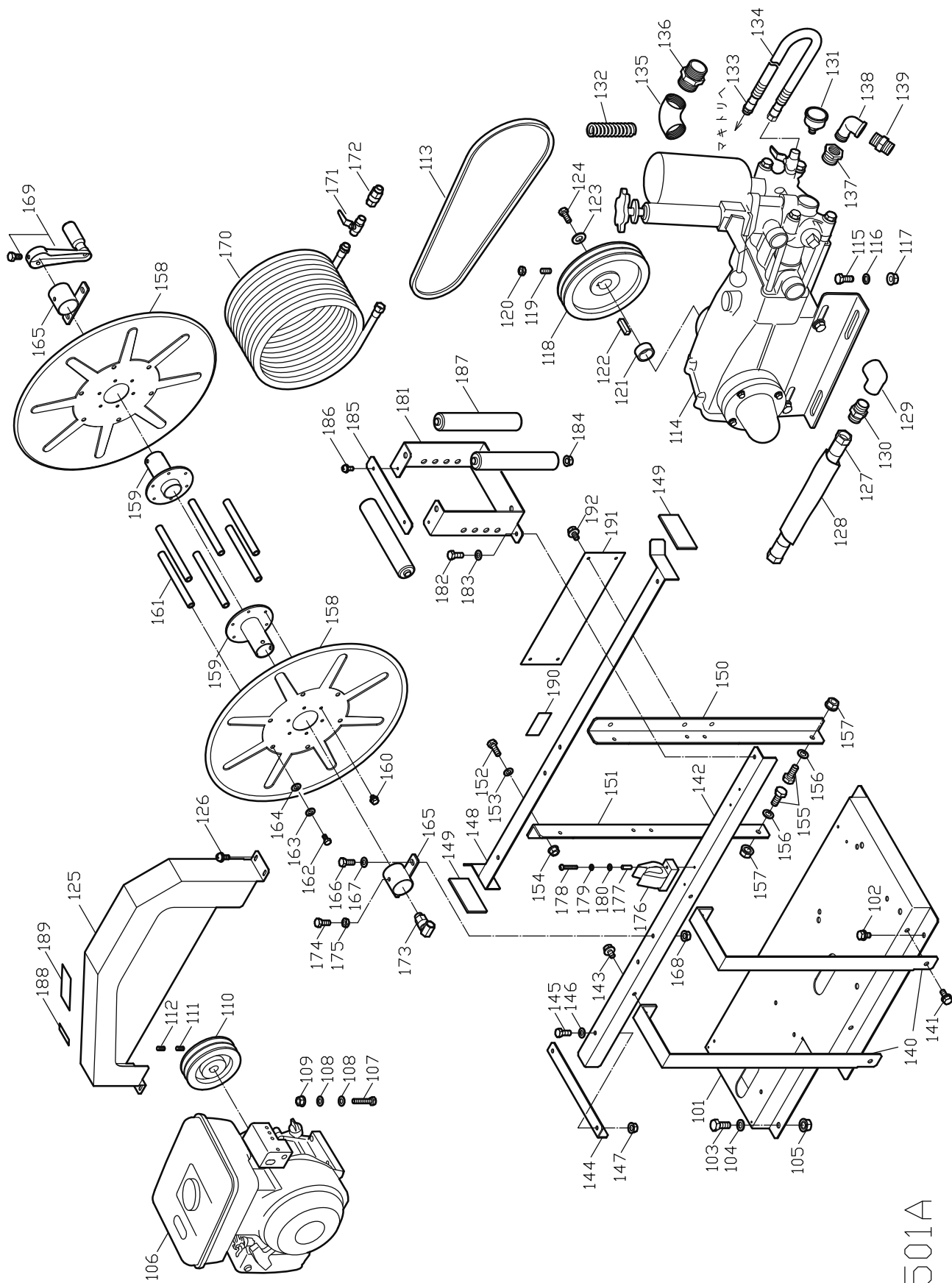
TS501A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
55	801675182	トリツケイタカンビ	1	
56	800014260	ロツカクホルト	4	M8×16 3デンセムス
57	800011040	ロツカクホルト	4	M8×20
58	800032230	ヒラサガネ	4	M8 ミカキ丸
59	801666539	ユルミトメナット	4	M8 SOLN
60	801657134	オスメスエルボ	1	Rc1・1/2"
61	801654338	カケカナグ	1	
62	801654410	カップリング	1	町野式P40メス
63	801654411	カップリング	1	町野式P40オス
64	801693876	ラベル	1	型式, 製番ラベル
65	801657254	リベット	2	ブライントリベット
66	801677804	ラベル	1	型式表示ラベル
67	801665576	ラベル	2	マルナカロゴマークの下にMARUNAKA
68	803333019	ラベル	1	PL銘板NO. 19 警告「防護衣、取説、農薬使用方法、凍結防止・」
69	801668349	ホショウシヨ	1	保証書
70	801702460	セツメイシヨ	1	取扱説明書
71	801654341	ラベル	1	「・100」
72	801654343	ラベル	1	「・200」
73	801671246	ラベル	1	「・300」
74	801657513	ラベル	1	「・400」
75	801671245	ラベル	1	「・500」
76	801654308	コートフラケット	8	
77	800020030	ナベコネシ	8	(+)M4×10
78	801657096	ハント	8	



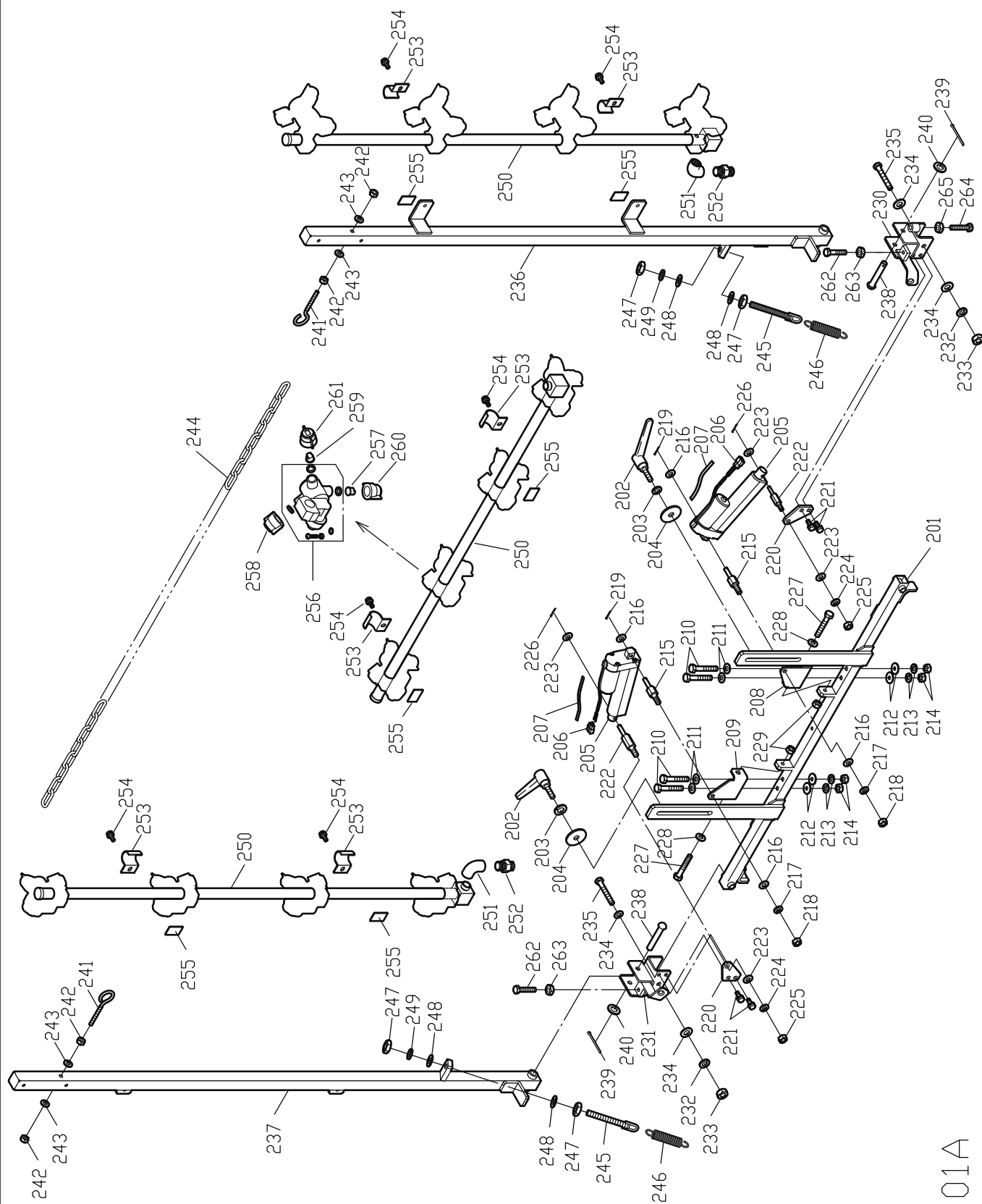
TS501A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
101	801706479	トリツケイタカンビ	1	
102	801651075	ロッカクホルト	4	M10×20 3テンセムス
103	800011520	ロッカクホルト	2	M10×25
104	800032240	ヒラサカネ	2	M10 ミカキ丸
105	801666540	ユルミトメナット	2	M10 SOLN
106	701706414	エンジン	1	ロビン EH252BS0260
107	800011550	ロッカクホルト	4	M10×40
108	800032240	ヒラサカネ	8	M10 ミカキ丸
109	801666540	ユルミトメナット	4	M10 SOLN
110	801706417	ブーリ	1	5インチ A×2 軸穴径φ25
111	801698809	トメネジ	2	M8×8 キサ先
112	801694230	トメネジ	2	M8×20 トガリ先
113	801706418	ブイベルト	2	A-51
114	011687868	トウフン	1	CT85ST
115	800012030	ロッカクホルト	4	M12×30
116	800032250	ヒラサカネ	4	M12 ミカキ丸
117	801656583	ユルミトメナット	4	M12 SOLN
118	801677782	ブーリ	1	8インチ A×2 軸穴径φ30
119	801669651	トメネジ	2	M8×16 キサ先
120	800030230	ロッカクナット	2	M8 3種
121	801689206	カラー	1	動噴ブーリ用
122	801689205	キー	1	動噴ブーリ用
123	801657360	サカネ	1	CT85ブーリ押え
124	801651148	ロッカクホルト	1	CT85ブーリ押え
125	801706419	ベルトカハカーカンビ	1	
126	800028410	ナベコネジ	4	(+)M6×10 3点セムス
127	801675280	ホースカンビ	1	(動噴〜タンク)
128	801675282	ホース	1	サニホース
129	800121630	エルボ	1	Rc1"×Rc3/4"
130	800075050	ニップル	1	R3/4"-G3/4"
131	801689210	アツリョクケイ	1	動噴圧力計
132	801689211	ハネ	1	動噴調圧弁ハネ
133	801675284	ホースカンビ	1	(ポンプ送水口〜マキトリキ)
134	801657025	チューブ	1	コルゲートチューブ
135	801669834	エルボ	1	Rc1・1/4", 90°
136	801675143	ニップル	1	R1・1/4"×G1・1/4"
137	801669837	ブッシング	1	R1"(オス)-Rc3/4"(メス)
138	801657136	オスメスエルボ	1	R3/4"
139	800075050	ニップル	1	R3/4"-G3/4"
140	801706482	フレームイタカンビ	2	巻取機支柱
141	800014300	ロッカクホルト	2	M10×25 3点セムス
142	801702423	フレームイタ	1	巻取機受・前
143	800014280	ロッカクホルト	2	M8×20 3テンセムス
144	801675160	フレームイタ	1	
145	800011040	ロッカクホルト	4	M8×20
146	800032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸
147	801666539	ユルミトメナット	4	M8 SOLN
148	801702424	フレームイタカンビ	1	巻取機受・後
149	801702425	ゴムイタ	2	
150	801702426	フレームイタカンビ	1	ブーム支柱・左
151	801702427	フレームイタカンビ	1	ブーム支柱・右
152	800011040	ロッカクホルト	2	M8×20
153	800032230	ヒラサカネ	2	M8 ミカキ丸
154	801666539	ユルミトメナット	2	M8 SOLN



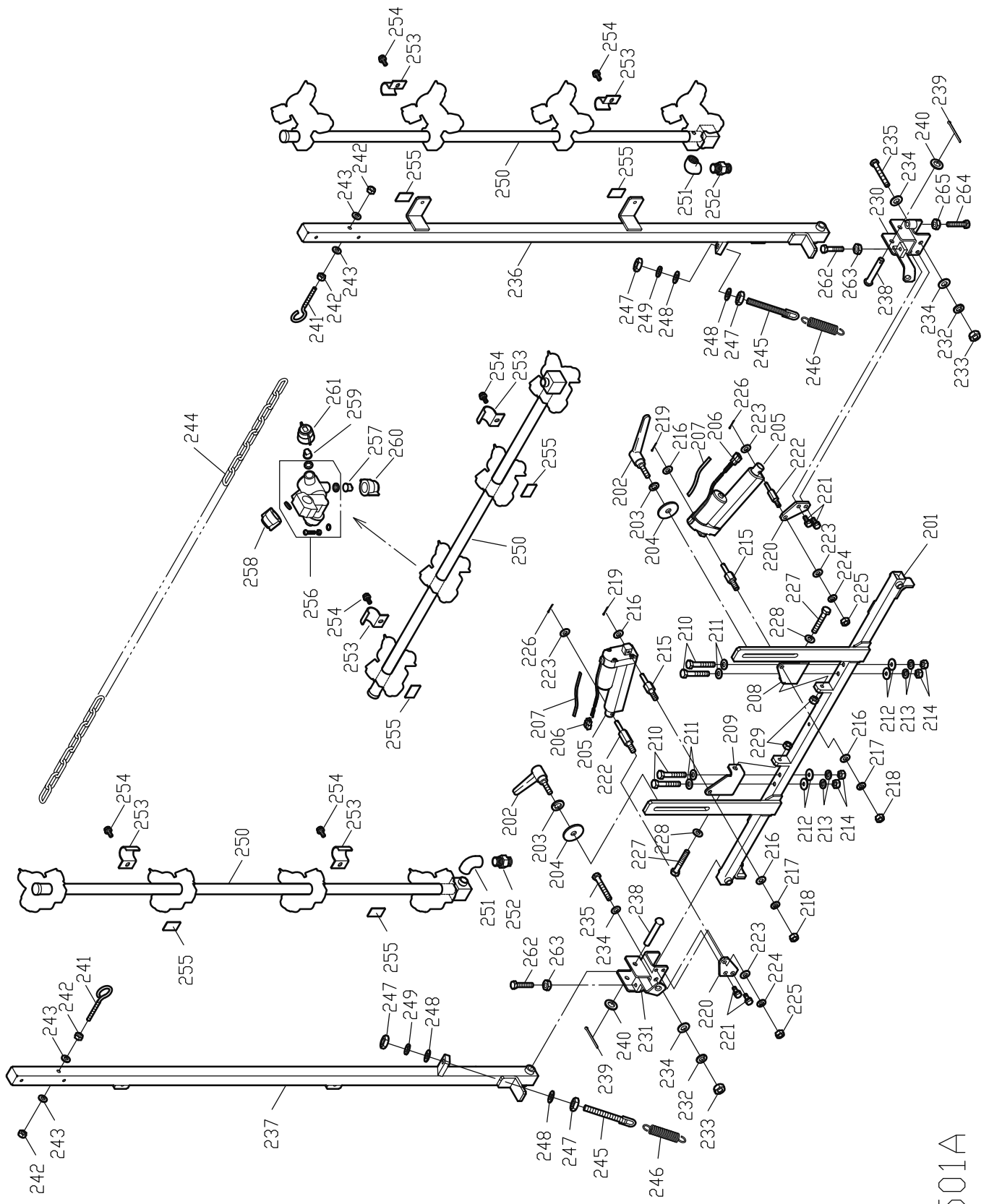
TS501A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
155	800011520	ロックホルト	4	M10×25
156	800032240	ヒラサカネ	4	M10 ミカキ丸
157	801666540	ユルミトメナット	4	M10
158	801658973	マキトリキトラム	2	
159	801675171	マキトリキシクカンビ	2	
160	800018310	ロックホルト	12	M6×10 3デンセムス
161	801659507	マキトリキシク	6	
162	800011200	ロックホルト	12	M8×16
163	800032730	ハネサカネ	12	M8 2号
164	800032230	ヒラサカネ	12	M8 ミカキ丸
165	801675174	ジクウケカンビ	2	
166	800011040	ロックホルト	4	M8×20
167	800032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸
168	801666539	ユルミトメナット	4	M8 SOLN
169	801671717	ハントル	1	
170	801671732	ホースカンビ	1	(マキトリキ用)
171	801671735	ボールロック	1	G3/8" (オス) - G3/8" (メス)
172	801656613	ヨリモトシ	1	φ10, 直, G3/8"
173	801671731	ヨリモトシ	1	φ10, 90°, G3/8"
174	800011040	ロックホルト	3	M8×20
175	800030230	ロックナット	3	M8 3種
176	801658409	ノズルホルダ	2	
177	801658420	カラー	4	
178	800020300	ナベコネジ	4	(+) M5×30
179	800032770	ハネサカネ	4	M5 2号
180	801689349	サカネ	4	
181	801675176	トリツケイタカンビ	1	
182	800011040	ロックホルト	2	M8×20
183	800032230	ヒラサカネ	2	M8 ミカキ丸
184	801666539	ユルミトメナット	2	M8 SOLN
185	801675179	ホキョウイタ	1	
186	800028410	ナベコネジ	2	(+) M6×10 3点セムス
187	801675180	ローラ	3	
188	803333012	ラベル	1	PL銘板NO. 12 巻込み防止にかバー
189	803333023	ラベル	1	PL銘板NO. 23 警告「回転部に近づかないで・・・」
190	803333014	ラベル	1	PL銘板NO. 14 警告「ガン・ノズルを決して人や動物に、・」
191	801702459	トリツケイタ	1	ラベル貼付板
192	800018310	ロックホルト	4	



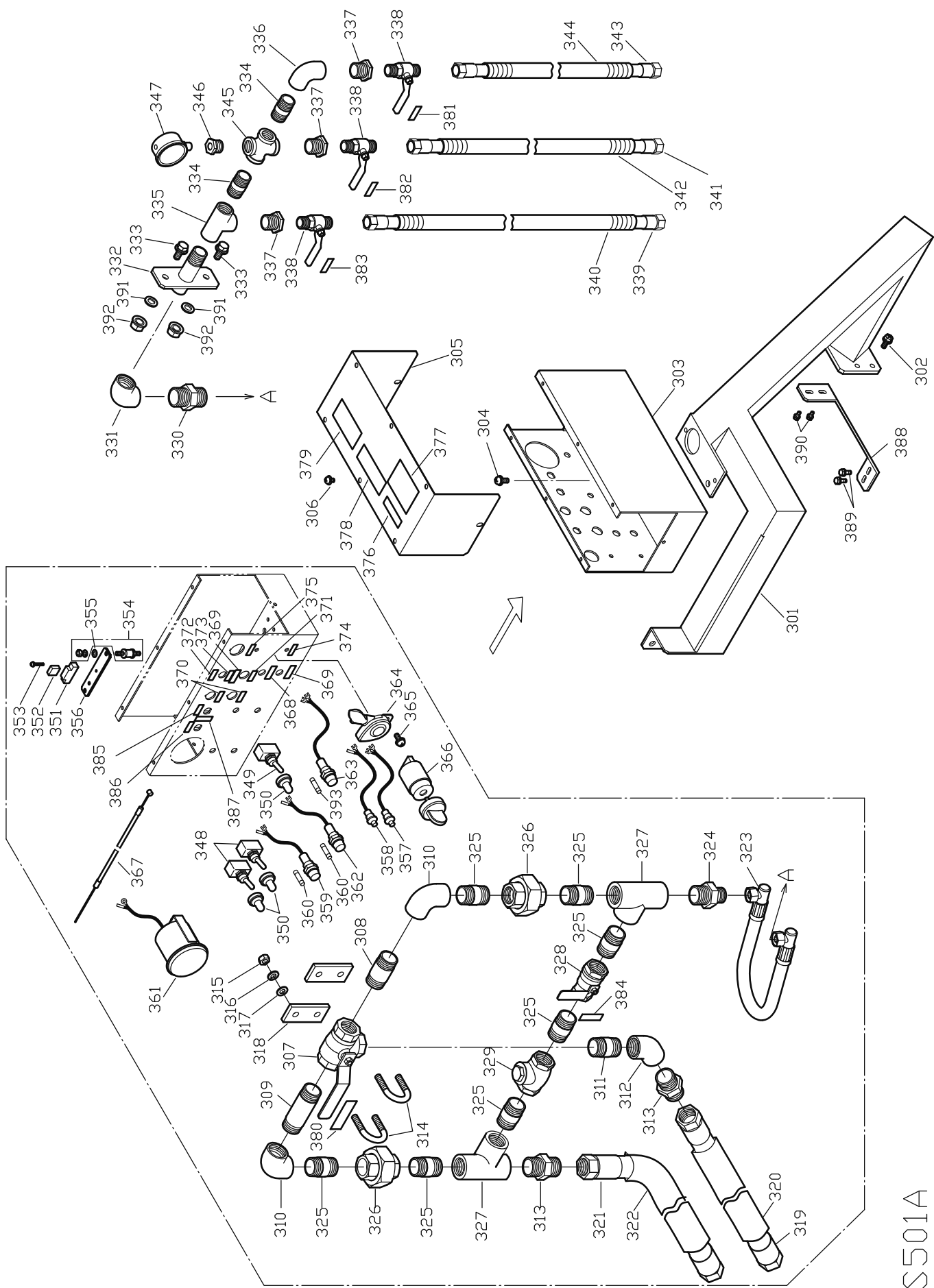
TS501A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
201	801702432	ブームアームカンビ	1	中央ブーム
202	801677789	クランプレバー	2	M10
203	800032740	ハネサカネ	2	M10 2号
204	801657360	サカネ	2	
205	801702449	シリンダカンビ	2	
206	801650940	コネクタボディメス	2	2P
207	801702419	チューブ	1	コルゲートチューブ
208	801702454	トリツケイタ	1	電動シリンダ取付板・左
209	801702455	トリツケイタ	1	電動シリンダ取付板・右
210	801656399	ロッカホルト	4	M8×45
211	800032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸
212	801666231	サカネ	4	
213	800032730	ハネサカネ	4	M8 2号
214	800030030	ロッカナット	4	M8 1種
215	801702456	ホルト	2	シリンダピン
216	800032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸
217	800032730	ハネサカネ	2	M8 2号
218	800030030	ロッカナット	2	M8 1種
219	801671293	ワリピン	2	
220	801702457	トリツケイタ	2	電動シリンダ取付板・先
221	800014260	ロッカホルト	4	M8×16 3テンセムス
222	801702458	ホルト	2	シリンダピン
223	800032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸
224	800032730	ハネサカネ	2	M8 2号
225	800030030	ロッカナット	2	M8 1種
226	801671293	ワリピン	2	
227	800011160	ロッカホルト	2	M8×50 全ネ
228	800032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸
229	800030030	ロッカナット	2	M8 1種
230	801702433	ブームカナクカンビ	1	ブーム折曲金具・左
231	801702434	ブームカナクカンビ	1	ブーム折曲金具・右
232	800032740	ハネサカネ	2	M10 2号
233	801670206	エルミメナット	2	M10 Uナット
234	800032240	ヒラサカネ	2	M10 ミカキ丸
235	800011610	ロッカホルト	2	M10×70, 半ネ
236	801702435	ブームアームカンビ	1	左ブーム
237	801702436	ブームアームカンビ	1	右ブーム
238	801659523	ストレートピン	2	
239	801654561	ワリピン	2	
240	800032240	ヒラサカネ	2	M10 ミカキ丸
241	801658402	フックホルト	2	
242	800030020	ロッカナット	4	M6 1種
243	800032220	ヒラサカネ	4	M6 ミカキ丸
244	801675294	チェーン	1	
245	801658414	ホルト	2	スプリング引張ホルト
246	801658417	ハネ	2	
247	800030040	ロッカナット	4	M10 1種
248	800032240	ヒラサカネ	4	M10 ミカキ丸
249	800032740	ハネサカネ	2	M10 2号
250	801675222	フンカンカンビ	3	
251	800123030	エルボ	2	Rc3/8
252	801675226	ニップル	2	R3/8"×G3/8"
253	801675227	コティカナク	6	
254	800018340	ロッカホルト	6	(+)M6×16 3テンセムス



TS501A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
255	801683155	コムイタ	6	
256	801675228	ノズルホディ	12	
257	801675295	ノズルチップ	12	
258	801675229	ノズルキャップ	12	
259	801675296	ノズルチップ	12	
260	801675230	ノズルキャップ	12	
261	801675231	ノズルキャップ	12	
262	800011100	ロッカホルト	2	M8×35
263	800030230	ロッカナット	2	M8 3種
264	800011550	ロッカホルト	2	M10×40
265	800030040	ロッカナット	2	M10 1種



TS501A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
301	801689341	アームカンビ	1	
302	800018340	ロツカクホルト	4	(+)M6×16 3点セムス
303	801702428	スイッチケース	1	
304	800028410	ナベコネジ	2	(+)M6×10 3点セムス
305	801675191	フタ	1	
306	800028210	ナベコネジ	11	(+)M5×10 3テンセムス
307	801650893	ボールコック	1	3/4", 三方
308	800128320	ニップル	1	R3/4", L=50
309	801656597	ニップル	1	R3/4", L=100
310	800123050	エルボ	2	Rc3/4"
311	800126250	ニップル	1	R3/4 丸ニップル
312	800123650	エルボ	1	Rc3/4" 45°
313	800075050	ニップル	2	R3/4"-G3/4"
314	801655832	ユーホルト	2	M8×20A
315	800030030	ロツカクナット	4	M8 1種
316	800032730	ハネサカネ	4	M8 2号
317	800032230	ヒラサカネ	4	M8 ミカキ丸
318	801658422	ゴムイタ	2	
319	801675285	ホースカンビ	1	(動噴～三方コック)
320	801675287	ホース	1	サニホース
321	801675288	ホースカンビ	1	(三方コック～タンク)
322	801675290	ホース	1	サニホース
323	801702429	ホースカンビ	1	(三方コック～ブーム分水)
324	801656682	ニップル	1	R3/4"-G1/2"
325	800126250	ニップル	7	R3/4 丸ニップル
326	801695793	ユニオン	2	Rc3/4"
327	800120050	チース	2	Rc3/4"
328	801658510	ボールコック	1	Rc3/4", 2方
329	801702420	ハルブ	1	Rc3/4", スインク
330	801656678	ニップル	2	R1/2"-G1/2"
331	800123240	エルボ	1	Rc1/2"
332	801675166	トリツケイタカンビ	1	
333	800011040	ロツカクホルト	2	M8×20
334	800126240	ニップル	2	R1/2" 丸ニップル
335	800120040	チース	1	Rc1/2"
336	800123240	エルボ	1	Rc1/2"
337	801657139	ブッシンク	3	R1/2" (オス) × Rc3/8" (メス)
338	800093520	ボールコック	3	G3/8 (オス) × R3/8 (オス)
339	801689353	ホースカンビ	1	(分水～右ブーム)
340	801689359	チューブ	1	コルゲートチューブ
341	801689355	ホースカンビ	1	(分水～中央ブーム)
342	801689360	チューブ	1	コルゲートチューブ
343	801689357	ホースカンビ	1	(分水～左ブーム)
344	801689361	チューブ	1	コルゲートチューブ
345	801702421	クロス	1	Rc1/2"
346	801657172	ブッシンク	1	R1/2" (オス) × Rc1/4" (メス)
347	801695712	アツリヨクケイ	1	
348	801650924	スイッチ	2	ブーム開閉スイッチ
349	801667985	スイッチ	1	攪拌スイッチ
350	801650925	キャップ	3	
351	801670902	リレーソケット	1	
352	801655577	リレー	1	
353	801670903	ナベコネジ	1	(+)M3×16
354	801674893	ボウシンゴム	2	

パ ー ツ	C O D E	品 名	個数	備 考
355	800032270	ヒラサ [°] カ [°] ネ	2	M5 ミカ [°] キ丸
356	801678005	トリツケイタ	1	リレーベ [°] ース
357	801675234	ランブ [°] カンビ [°]	1	攪拌PL
358	801675235	ランブ [°] カンビ [°]	1	低水位PL
359	801702437	ヒュース [°] ケースカンビ [°]	1	(電動シリンダ [°] ・左用)
360	801653902	ヒュース [°]	2	ガラスカン [°] φ6, 5A
361	801694818	アリーメータカンビ [°]	1	
362	801702438	ヒュース [°] ケースカンビ [°]	1	(電動シリンダ [°] ・右用)
363	801689340	ヒュース [°] ケースカンビ [°]	1	(攪拌用)
364	801681177	スロットルレハ [°] ー	1	
365	800028410	ナベ [°] コネジ [°]	2	(+)M6×10 3点セムス
366	801675237	スイッチ	1	エンジン用キースイッチ
367	801702431	ワイヤ	1	
368	801654359	ラベ [°] ル	1	「低水位」
369	801657508	ラベ [°] ル	2	「攪拌」
370	801654378	ラベ [°] ル	2	「5A」
371	801667989	ラベ [°] ル	1	「15A」
372	801655656	ラベ [°] ル	1	「作動」
373	801655594	ラベ [°] ル	1	「停止」
374	801657185	ラベ [°] ル	1	「高速」
375	801657186	ラベ [°] ル	1	「低速」
376	803333001	ラベ [°] ル	1	PL銘板NO.1 取説読んでから作業
377	803333007	ラベ [°] ル	1	PL銘板No.7 注意「点検時エンジン停止……」
378	803333021	ラベ [°] ル	1	PL銘板NO.21 警告「まわりに人がいないことを……」
379	803333047	ラベ [°] ル	1	PL銘板NO.47 ポンプ空運転禁止
380	801671749	ラベ [°] ル	1	「元コック」
381	801656916	ラベ [°] ル	1	「右ノズル」タンク車共通
382	801658477	ラベ [°] ル	1	「中ノズル」タンク車共通
383	801656917	ラベ [°] ル	1	「左ノズル」タンク車共通
384	801673771	ラベ [°] ル	1	「圧力調整」
385	801673352	ラベ [°] ル	1	「右ブーム」
386	801673378	ラベ [°] ル	1	「左ブーム」
387	801702664	ラベ [°] ル	1	「閉←→開」(縦書き)
388	801689808	ホキョウイタ	1	
389	800018340	ロツカクボ [°] ルト	2	
390	800018180	ロツカクボ [°] ルト	2	
391	800032230	ヒラサ [°] カ [°] ネ	2	
392	801666539	ユルミト [°] メナツト	2	六角対辺13
393	801650930	ヒュース [°]	1	ガラスカン [°] φ6, 15A

パーツ	CODE	品名	個数	備考
401	801702451	コートカンビ	1	(エンジン横～電動シリンダ)
402	801702453	チューブ	1	コルゲートチューブ (エンジン横～電動シリンダ)
403	801668990	コネクタホテイメス	1	4P
404	801650937	コネクタホテイオス	2	2P
405	801675247	コートカンビ	1	(端子台～エンジン, 電源+)
406	801675249	チューブ	1	コルゲートチューブ (端子台～エンジン, 電源+)
407	801675250	コートカンビ	1	(フレーム～エンジン, アース)
408	801686942	チューブ	1	コルゲートチューブ (フレーム～エンジン, アース)
409	801702439	コートカンビ	1	(スイッチケース～エンジン)
410	801702442	チューブ	1	コルゲートチューブ (スイッチケース～エンジン)
411	801650936	コネクタホテイオス	1	6P
412	801650939	コネクタホテイメス	1	6P
413	801652919	コネクタホテイオス	1	4P
414	801675306	コートカンビ	1	(スイッチケース～フレーム, アース)
415	801702446	コートカンビ	1	(電源分岐, スwitchケース内)
416	801702443	コートカンビ	1	(スイッチケース～攪拌機・フロートセンサ)
417	801702445	チューブ	1	コルゲートチューブ (スイッチケース～攪拌機・フロートセンサ)
418	801675253	コートカンビ	1	(リレー～アース, スwitchケース内)
419	801675254	コートカンビ	1	(リレー～アース, スwitchケース内)
420	801702447	コートカンビ	1	(スイッチ左～アース, スwitchケース内)
421	801702448	コートカンビ	1	(スイッチ右～アース, スwitchケース内)
422	801706468	コートカンビ	1	(ハーネス～エンジン)
423	801650936	コネクタホテイオス	1	6P

MEMO

MEMO

MEMO



株 式 会 社 共 栄 社
〒442- 8530 TEL (0533) 84 - 1221
愛知県豊川市美幸町1- 26 FAX (0533) 84 - 1220